

令和 7 年度事業評価書 目次

[道路局]

会計	款	項	目	評価書 番号	事 業 名
一般	12	1	2	1	横浜都心部コミュニティサイクル事業
一般	13	1	1	1	総務管理費
一般	13	1	1	2	技術監理事業
一般	13	1	1	3	道水路等境界調査事業
一般	13	1	1	4	道路台帳整備事業
一般	13	1	1	99	職員人件費
一般	13	1	2	1	道路管理事業
一般	13	1	2	2	道路管理システム運用事業
一般	13	1	2	3	ハマロード・サポーター事業
一般	13	1	2	4	道路清掃費
一般	13	1	2	5	道路照明費
一般	13	1	2	6	エレベーター等管理費
一般	13	1	2	7	共同溝管理費
一般	13	1	2	8	自由通路管理費
一般	13	1	2	9	道路高架下等有効活用事業
一般	13	1	3	1	道路修繕事業
一般	13	1	3	2	私道対策事業
一般	13	1	3	3	街路樹管理事業費
一般	13	1	3	4	認定路線管理費

令和7年度事業評価書 目次

[道路局]

会計	款	項	目	評価書 番号	事業名
一般	13	1	3	5	公道移管測量助成費
一般	13	1	3	6	交通安全対策事業
一般	13	1	3	7	緊急交通安全対策事業
一般	13	1	3	8	子どもの通学路交通安全対策事業
一般	13	1	4	1	放置自転車等移動・保管事業費
一般	13	1	4	2	有料自転車駐車場運営事業費
一般	13	1	4	3	自転車活用推進計画事業費
一般	13	1	4	4	民営施設整備助成費
一般	13	1	4	5	自転車駐車場等整備費
一般	13	2	1	1	道路特別整備事業
一般	13	2	1	2	道路改良事業
一般	13	2	1	3	一般改良事業
一般	13	2	1	4	橋梁整備事業
一般	13	2	1	5	トンネル整備事業
一般	13	2	1	6	道路がけ防災対策事業費
一般	13	2	1	7	道路がけ緊急防災対策事業費
一般	13	2	1	8	歩道橋長寿命化推進事業
一般	13	2	1	9	歩道橋耐震対策推進事業
一般	13	2	1	10	健康みちづくり推進事業

令和 7 年度事業評価書 目次

[道路局]

会計	款	項	目	評価書番号	事業名
一般	13	2	1	11	戸塚駅周辺地区住み続けたいまち・みちづくり推進事業
一般	13	2	1	12	路面下空洞調査事業
一般	13	2	1	13	東急東横線廃線跡地整備事業
一般	13	2	1	14	旧深谷通信所跡地利用関連道路計画検討調査費
一般	13	2	1	15	無電柱化事業
一般	13	2	1	16	鶴見川橋りょう新設事業費
一般	13	2	1	17	まちのバリアフリー化推進事業
一般	13	2	1	18	金沢シーサイドラインバリアフリー化事業
一般	13	2	2	1	街路整備事業（横浜環状北西線を除く）
一般	13	2	2	2	横浜環状北西線整備事業
一般	13	2	3	1	横浜環状南線関連街路整備事業
一般	13	2	3	2	高速道路調査事務費
一般	13	2	3	3	道路予定地管理費
一般	13	2	4	1	道路費負担金（国直轄事業負担金）
一般	19	1	11	1	自動車駐車場事業費会計繰出金
一般	19	1	13	1	公共事業用地費会計繰出金
自動車駐車場事業費	1	1	1	1	自動車駐車場運営費
自動車駐車場事業費	1	2	1	1	公債費（元金）
自動車駐車場事業費	1	2	2	1	公債費（利子）

令和 7 年度事業評価書 目次

[道路局]

会計	款	項	目	評価書 番号	事業名
自動車駐車場事業費	1	2	3	1	公債費（公債諸費）
自動車駐車場事業費	1	3	1	1	予備費

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	横浜都心部コミュニティサイクル事業												
所管区局・課	道路局道路政策推進課			歳出予算科目	一般会計			12	款	01	項	02	目
政策・施策	政策番号	29	施策番号	06	評価書番号			1					

事業概要													
横浜都心部におけるにぎわい創出、観光振興および脱炭素化に寄与する取組として、コミュニティサイクル事業を実施します。													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	12,563	9,306	▲ 3,257	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
令和7年度からは「横浜市広域シェアサイクル事業社会実験」と事業統合し、全市一体でのシェアサイクル事業の展開を行う。事業区分によるエリアの分断をなくし、市域全体でシームレスな移動サービスの提供を目指す。													

細事業の分析															
1 事業計画	細事業名称	横浜都心部コミュニティサイクル事業													
	細事業概要	コミュニティサイクル事業の実施に必要な広報及び効果検証委託													
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)										
		決算	12,563	9,306	▲ 3,257										
客観的指標に基づく分析	増減説明	効果検証の調査委託費の減													
		細事業事業量	1日当たりの平均利用回数					単位	回						
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度							
	想定	2800	3300	4300	4730	-	-	-							
	実績	3100	3900	4500	4400										
	分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			(1) 実施主体	(2) 実施手法	負担の公平性			
		・維持	・規則・方針	・民間と競合	・目標を下回った		・民間移管が可能	・民間のノウハウや人材等の活用が可能	・負担は適切である						

令和7年度 事業評価書												
令和6年度事業名	総務管理費											
所管区局・課	道路局総務課		歳出予算科目	一般会計			13	款	01	項	01	目
政策・施策	政策番号	99	施策番号	99		評価書番号	1					

事業概要												
道路行政の円滑な実施を目的として、庶務、人事・労務、経理等の事務を行う。												

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	3,554	13,642	10,088	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等												
道路行政事務の遂行に不可欠な事業費であり、有効に機能している。 事務費であることから、今後も継続する。												

細事業の分析												
事業計画	細事業名称	事務費										
	細事業概要	道路行政を円滑に実施するため、庶務、人事・労務、経理等の事務を行う。										
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)							
		決算	3,554	9,552	5,998							
客観的指標に基づく分析	増減説明	事業を見直したことによる増										
		細事業事業量					単位					
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度				
	想定											
	実績											
	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				(1)実施主体	(2)実施手法	負担の公平性
						・測ることはなじまない		・なし		・該当なし		
	分析結果	・目標設定になじまない		・委託等不可		・該当なし		・なじまない				

2	事業計画	細事業名称	会計年度任用職員人件費					
		細事業概要	暫定再任用職員の欠員に伴う会計年度任用職員の人件費					
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)			
		決算	0	4,089	4,089			
	増減説明	-						
	細事業事業量						単位	
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	想定							
客観的指標に基づく分析	実績							
	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
						(1)実施主体	(2)実施手法	
	分析結果	・測ることはなじまない	・なし	・該当なし	・目標設定になじまない	・委託等不可	・該当なし	・なじまない

令和7年度 事業評価書										
令和6年度事業名	技術監理事業									
所管区局・課	道路局技術監理課			歳出予算科目	一般会計			13	款	01
政策・施策	政策番号	99	施策番号	99	評価書番号			01	項	目

事業概要										
技術監理業務・検査業務										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	35,062	42,613	7,551	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等										
舗装技術研修は、貴重な実技研修の場であり、不慣れな職員が増加しても技術力を保ち、向上させるために不可欠である。労務・資材単価調査は、請負工事の適正な執行のため不可欠である。そのため、事業の縮小は不可能であるが、必要最低限の予算で事業を継続させていく。										

細事業の分析										
事業計画	細事業名称	技術研修								
	細事業概要	新採用職員及び道路局への異動職員を対象に、技術研修等を行います。								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)					
		決算	5,126	10,597	5,471					
細事業分類	細事業分類見直しによる増 (公共事業IT化推進検討業務委託)									
	増減説明									
細事業事業量	舗装技術研修開催回数						単位	回		
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度		
想定	3	3	3	3	3	3	3			
	実績	3	3	3	3					
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			(1) 実施主体	(2) 実施手法
	分析結果	・測ることはなじまない	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・該当なし	・なじまない		

2 事業計画	細事業名称	「労務単価」「資材単価」実態調査							
	細事業概要	土木工事の積算に使用する労務・資材単価を決定するための実態調査を行います。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	14,781	17,277	2,496				
	増減説明	細事業分類見直しによる増(単価データ購入経費)							
	細事業事業量	労務・資材単価実態調査回数					単位	回	
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		2	2	2	2	2	2	2	
実績		2	2	3	2				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
							(1)実施主体	(2)実施手法	
分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・該当なし	・なじまない		

3 事業 計 画	細事業名称	その他						
	細事業概要	技術監理課の日常的な業務に必要な経費を支払います。						
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5 年度	6 年度	差引 (増減)			
		決算	15,118	3,343	▲ 11,775			
	増減説明	細事業分類見直しによる減						
	細事業事業量					単位		
	年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度	8 年度	
	想定							
客観的指標に 基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の 公平性
						(1) 実施主体	(2) 実施手法	
	分析 結果	・測ることはなじまない	・なし	・該当なし	・目標設定になじまない	・委託等不可	・該当なし	・なじまない

4 事業 計 画	細事業名称	ITに伴う環境整備							
	細事業概要	CADソフトウェアライセンスの購入・委託等を行います。							
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	0	11,396	11,396				
増減説明		3年ごとに更新が必要なライセンスにかかる経費であるため							
細事業事業量		I T環境整備				単位	式		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		1	0	0	1	0	0	1	
実績		1	0	0	1				
客観的指標に 基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析 結果	・測ることはなじまない	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
						・委託等の拡大不可	・該当なし	・求めるべきではない	

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	道水路等境界調査事業												
所管区局・課	道路局道路調査課			歳出予算科目	一般会計			13	款	01	項	01	目
政策・施策	政策番号	99	施策番号	99	評価書番号			3					

事業概要													
道水路等に隣接する土地所有者から申請を受け、調査・測量し、土地所有者の立会い協議のうえ境界を確定・復元します。													
設置した境界標に基づき、「道水路等境界調査図」を作成し、一般的閲覧に供するほか、不動産取引・土地登記などで必要とされる境界に係る証明書として発行します。													
また、境界調査に係る資料はマイクロフィルム化及び電子化し、後日境界に係る疑義が生じた場合や、争訟等に備えて保存します。													

事業決算額													
事業費 (千円)	年度	5年度		6年度		差引(増減)							
	決算	81,999		84,713		2,714							

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
緊縮した予算において、最終的に道路台帳に確実に反映させるための公共座標による測量を省略せざる得ない状況が続いているおり、道路管理者としての責務を果たすためには事業の拡充が必要です。													

細事業の分析																		
事業計画	細事業名称	境界調査委託等																
	細事業概要	全区の土木事務所及び道路調査課で、委託による道水路等境界調査を行います。また境界標の種類や点間距離の現場確認検査のうち職員による直接検査が困難な箇所について、委託による現場検査を行います。																
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)													
		決算	81,999	81,831	▲ 168													
増減説明		-																
細事業事業量		委託による境界調査処理実績						単位		件								
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度										
想定		114	105	116	116	116	116	116										
実績		115	121	117	79													
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				負担の公平性							
		分析結果		・維持	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等不可	・該当なし	・負担は適切である								

2	事業計画	細事業名称	境界調査資料マイクロ化及び電子化						
		細事業概要	横浜市行政文書管理規則及び横浜市マイクロフィルム取扱要領に基づき、道路調査課及び市内18区土木事務所が作成した保存期間30年の行政文書をマイクロフィルムに撮影する業務を、業者に委託することにより実施します。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	0	2,882	2,882				
増減説明		-							
細事業事業量		マスターフィルム作成数				単位	コマ		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		38,000	38,000	38,000	38,000	38,000	63,300	63,300	
実績		37,266	38,066	0	20,067				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・維持	・法律・政令	・該当なし	・目標を下回った	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等不可	・該当なし	
								・なじまない	

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	道路台帳整備事業												
所管区局・課	道路局道路調査課			歳出予算科目	一般会計			13	款	01	項	01	目
政策・施策	政策番号	99	施策番号	99	評価書番号			4					

事業概要													
①道路法で道路管理者に義務付けられている道路台帳(図面及び調書)の調製、保管及び閲覧並びに道路統計調査を行います。②道路局内及び土木事務所の業務で使用できるGISシステムを提供します。③測量法に規定する公共測量に必要な公共基準点を管理・保全します。													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	161,499	176,520	15,021	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
道路台帳記入及び公共基準点管理業務は限られた予算の範囲の中で、必要な業務水準を確保するため、効率的な事業実施が必要です。また、データ管理・閲覧環境整備業務は、情報のインターネット公開を進める予定であり、事業の拡充が必要です。													

細事業の分析													
事業計画	細事業名称	データ作成業務											
		道路台帳補正申請や道水路等境界調査及び地籍調査等の成果を基に道路台帳の調製を行います。調製した道路台帳を基に基準財政需要額の算定基礎数値や横浜市道路現況、各種統計数値の集計を実施しています。											
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)								
		決算	70,494	69,341	▲ 1,153								
細事業事業量	予算額減に伴う執行額減												
	想定	道路台帳補正審査件数				単位	件	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
客観的指標に基づく分析	想定	200	200	150	150	150	150	8年度	8年度	8年度	8年度	8年度	9年度
	実績	160	151	144	153								
効率性・経済性													
(1) 実施主体													
分析結果		・維持	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・契約方法の工夫が可能	負担の公平性					

2	事業計画	データ管理・閲覧環境整備業務							
	細事業概要	閲覧システムや道路局内統合型GISの管理・更新を行います。また、作成した道路台帳データの閲覧システム及び行政地図情報提供システム「よこはまのみち」への反映を行います。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	63,495	60,501	▲ 2,994				
増減説明		緊急保守案件数の減少による減							
細事業事業量		インターネットアクセス件数				単位	件		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		420,000	420,000	420,000	420,000	420,000	440,000	440,000	
実績		421,651	410,522	415,245	418,131				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	負担の公平性	
		分析結果	・維持	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体 (2)実施手法		
						・委託等の拡大不可	・該当なし	・負担は適切である	

3	事業計画	公共基準点管理保全業務							
	細事業概要	測量法に規定する公共測量に必要な公共基準点の管理・保全を行います。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	27,510	46,677	19,167				
増減説明		調査委託に係る調査数量の増、労務単価の上昇による増							
細事業事業量		横浜市公共基準点管理保全作業				単位	点		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		150	130	120	120	120	120	120	
実績		167	98	72	92				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	負担の公平性	
		分析結果	・維持	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体 (2)実施手法		
						・委託等の拡大不可	・該当なし	・負担は適切である	

令和7年度 事業評価書										
令和6年度事業名	職員人件費									
所管区局・課	道路局総務課			歳出予算科目	一般会計			13	款	01
政策・施策	政策番号	99	施策番号	99	評価書番号			99	項	01

事業概要										
機構改革後の道路局職員人件費										
・常勤一般職員 665人										
・暫定再任用職員 常勤職員 15人 短時間勤務職員 32人										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
決算		6,154,122	6,111,425	▲ 42,697	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
引き続き適切に予算編成を行うとともに、職員の給料、諸手当、共済費等の支出及び管理を適切に行い、適正な人件費の執行に努めます。					

細事業の分析										
1 事業計画	細事業名称	職員人件費								
		細事業概要								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)					
		決算	6,154,122	6,111,425	▲ 42,697					
想定	増減説明	-								
	細事業事業量						単位			
実績	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度		
	想定									
客観的指標に基づく分析	分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		(1) 実施主体	負担の公平性
		・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標設定になじまない	・委託等不可	・該当なし	・なじまない	(2) 実施手法	

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	道路管理事業												
所管区局・課	道路局管理課			歳出予算科目	一般会計			13	款	01	項	02	目
政策・施策	政策番号	38	施策番号	01	評価書番号			1					

事業概要													
道路工事調整・占用掘削許可事務、貸付地管理事務、道路監察等事務、道路原因者事故賠償事務、車両制限令関係事務、路上不法投棄廃棄物処理事務、土木事務所陳情管理システム関係事務、道路損傷通報システム関係事務及び不法占用対策事務について、土木事務所と連携しながら実施しています。建設課所管の道路事業予定地を適切に維持管理します。													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	238,243	224,894	▲ 13,349	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
土木事務所と連携しながら、道路管理業務、それに伴う諸問題への対応等について一定の成果が得られている。													

細事業の分析																	
事業 計 画	細事業名称	道路工事調整															
	細事業概要	道路工事調整連絡協議会を通じて、本市道路上の工事の調整を実施し、合理化を図ります。															
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)												
		決算	304	697	393												
客観的指標に基づく分析	増減説明	消耗品費の増															
		細事業事業量	工事調整件数				単位			件							
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度									
	想定	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500									
	実績	1,521	1,541	1,744	1,720												
	分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				負担の公平性						
		分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・国・県事業と類似・重複	・目標設定になじまない	・委託等不可	・該当なし	・求めるべきではない								

2	事業計画	占用掘削許可							
	細事業概要	道路上に一定の工作物、物件及び施設を設け、継続して道路を使用する者に対して許可を行うとともに、占用料を徴収します。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	22,917	42,023	19,106				
増減説明		システム改修による増							
細事業事業量		占用許可件数				単位	件		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	
実績		26,023	26,152	25,739	23,414				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	負担の公平性	
		分析結果	・維持	・法律・政令	・国・県事業と類似・重複	・目標設定になじまない	(1)実施主体 (2)実施手法		
							・委託等不可 ・該当なし	・負担は適切である	

3	事業計画	貸付地管理							
	細事業概要	貸付地（普通財産）の管理及び貸付料徴収に関する事務を行います。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	2,055	9,337	7,282				
増減説明		除草施工面積の増							
細事業事業量		貸付料収入件数（現年度分）				単位	件		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		335	335	335	335	335	335	335	
実績		340	349	330	320				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	負担の公平性	
		分析結果	・測ることはなじまない	・規則・方針	・該当なし	・目標設定になじまない	(1)実施主体 (2)実施手法		
							・委託等不可 ・該当なし	・負担は適切である	

4 事業 計 画	細事業名称	道路監察等						
	細事業概要	本市管理の道路について、道路パトロール等により日常の一般監察及び特別監察を行います。また、道路情報提供業務に対して補助金を交付します。						
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)			
		決算	5,868	6,053	185			
	増減説明	郵便料の増						
細事業事業量		道路パトロール走行距離				単位	km	
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
想定		255,000	255,000	255,000	255,000	255,000	255,000	255,000
実績		264,808	257,620	253,585	252,324			
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	
							(1)実施主体	(2)実施手法
		分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・国・県事業と類似・重複	・目標設定になじまない	・委託等不可	・該当なし
							・求めるべきではない	

6	事業計画	細事業名称	車両制限令関係					
		細事業概要	特殊車両通行許可申請業務において、本市管理道路の現地調査等を行います。					
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)			
		決算	70	96	26			
増減説明		通信回線料の支出を他課から移管したことによる増						
細事業事業量	調査回数					単位	回	
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
想定		2	2	2	2	2	2	2
実績		0	2	0	6			
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
	分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標設定になじまない	(1)実施主体	(2)実施手法	
						・委託等不可	・該当なし	・なじまない

7	事業計画	細事業名称	路上不法投棄廃棄物処理					
		細事業概要	道路の保全及び円滑な通行の確保に支障となる道路上(横浜市管理区間)の不法投棄廃棄物について、収集等を専門とする業者に委託して、廃棄物が小・中規模(概ね4t以下)のうちに撤去し、陳情等の市民ニーズにも的確、迅速に対応します。					
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)			
		決算	999	77	▲ 922			
増減説明		不法投棄件数の減						
細事業事業量	収集数量					単位	t	
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
想定		30	30	30	30	30	30	30
実績		14	4	6	1			
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
	分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標設定になじまない	・委託等の拡大不可	・該当なし	
						・求めるべきではない		

8	事業計画	細事業名称	土木事務所陳情管理システム						
	事業実績	細事業概要	土木事務所で受け付けた陳情等を入力し、処理状況等を一元的に管理するシステムを運用します。						
9	事業計画	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)			
			決算	11,807	1,296	▲ 10,511			
	事業実績	増減説明	システム開発完了による減						
		細事業事業量	受付件数				単位	件	
	客観的指標に基づく分析	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
		想定	55,000	55,000	55,000	55,000	55,000	55,000	55,000
		実績	53,324	56,335	54,826	52,274			
	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
		分析結果	・測ることはなじまない	・規則・方針	・該当なし	・目標設定になじまない	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等の拡大不可	・該当なし	・なじまない

9	事業計画	細事業名称	道路損傷通報システム						
	事業実績	細事業概要	横浜市LINE公式アカウントから道路の損傷状況を通報することができるシステムを運用します。						
9	事業計画	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)			
			決算	1,639	1,639	0			
	事業実績	増減説明							
		細事業事業量	通報件数				単位	件	
	客観的指標に基づく分析	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
		想定	1,100	1,200	1,200	1,200	1,300	1,300	1,300
		実績	1,578	1,694	1,629	2,639			
	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
		分析結果	・維持	・規則・方針	・国・県事業と類似・重複	・目標設定になじまない	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等の拡大不可	・該当なし	・求めるべきではない

10	事業計画	細事業名称	不法占用対策						
	事業実績	細事業概要	不法占用物件の撤去・除却を行うとともに、空家から道路への樹木繁茂・越境対策に取り組みます。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	25	4,642	4,617				
増減説明		不法占用物件除却による増							
細事業事業量		不法占用に関する陳情件数				単位	件		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		700	700	700	700	700	800	800	
実績		716	815	895	1,133				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・国・県事業と類似・重複	・目標設定になじまない	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等不可	・該当なし	
								・負担は適切である	

11	事業計画	細事業名称	管理工事						
	事業実績	細事業概要	掘削工、小型擁壁工、舗装工、立入防止柵工等						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	119,817	77,275	▲ 42,542				
増減説明		整備箇所の減による							
細事業事業量						単位			
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定									
実績									
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・維持		・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等不可	・該当なし	
								・求めるべきではない	

12	事業計画	細事業名称	除草委託						
		細事業概要	除草、樹木せん定等						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	44,028	56,065	12,037				
増減説明		委託施工箇所の増による							
細事業事業量							単位		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定									
実績									
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・維持		・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等不可	・該当なし	
								・求めるべきではない	

13	事業計画	細事業名称	道路台帳整備						
		細事業概要	道路台帳整備のための測量等						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	5,014	18,718	13,704				
増減説明		委託施工箇所の増による							
細事業事業量							単位		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定									
実績									
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・維持		・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等不可	・該当なし	
								・求めるべきではない	

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	道路管理システム運用事業												
所管区局・課	道路局管理課			歳出予算科目	一般会計			13	款	01	項	02	目
政策・施策	政策番号	99	施策番号	99	評価書番号			2					

事業概要													
道路管理システムを利用して、①道路占用許可②道路占用工事調整③道路・占用物件管理④電線共同溝管理の業務を行い、適切な物件管理を行います。なお、当該システムは、国土交通省、東京都、政令指定都市、電気・通信・ガス事業者等により設立された一般財団法人道路管理センターが開発・運用しているシステムです。													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	102,025	101,930	▲ 95	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
道路管理システムには道路管理者・公益企業者の双方が参画しており、その運用経費は参加者が按分して負担している。これに代わるシステムを市が独自に開発、整備、運用するとしても、公益企業者に経費負担を求めるることはできず、市が単独で負担することとなるため、当該システムへの参画が最も効率的である。参加者と道路管理センターの意見交換の場は隨時設けられており、今後も相互に連携しながら、システム改修等により利便性の向上や効率化を図っていく。													

細事業の分析													
事業 計 画	細事業名称	道路管理システム運用											
	細事業概要	道路管理システムを利用して、①道路占用許可②道路占用工事調整③道路・占用物件管理④電線共同溝管理の業務を行い、適切な物件管理を行います。なお、当該システムは、国土交通省、東京都、政令指定都市、電気・通信・ガス事業者等により設立された一般財団法人道路管理センターが開発・運用しているシステムです。											
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)								
		決算	102,025	101,930	▲ 95								
事業 実 績	増減説明	主に、利用件数に応じてアロケーションを行っているシステム利用料において、他課負担分が想定より多かったことによる減											
	細事業事業量	オンライン電子申請による道路占用許可件数						単位	件				
客観的指標に 基づく分析	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度					
	想定	21000	20000	20000	20000	20000	20000	20000					
	実績	19112	18655	18549	18050								
客観的指標に 基づく分析	分析 結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				負担の 公平性		
		分析 結果	・測ること はなじまな い	・規則・方 針	・国・県事 業と類似・ 重複		・目標設定 になじまな い	・委託等不 可	・該当なし			・求めるべ きではない	

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	ハマロード・サポーター事業												
所管区局・課	道路局管理課			歳出予算科目	一般会計			13	款	01	項	02	目
政策・施策	政策番号	09	施策番号	04	評価書番号			3					

事業概要													
身近な道路を守り、愛着をもつていただくサポーターを育成するため、地域の有志の方の集まりをはじめ商店会、自治会・町内会、学校、企業などを母体とする地域のボランティア団体と横浜市が協働して、道路の維持管理等を行います。													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	8,928	8,692	▲ 236	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
本事業は、道路管理者が全般的に実施してきた道路の維持・管理の一部を市民ボランティアに委ねる市民協働事業であり、平成13年の事業開始以来、参加団体数が着実な伸びを示しており、本事業が市民に広く浸透・定着していると評価できる。令和7年度以降も団体への支援及び広報を実施し、自治会・町内会や企業などの市民力を最大の活動資源として、効率的な事業展開を継続していく。													

細事業の分析															
事業 計 画	細事業名称	ハマロード・サポーター													
	細事業概要	身近な道路を守り、愛着をもつていただくサポーターを育成するため、地域の有志の方の集まりをはじめ商店会、自治会・町内会、学校、企業などを母体とする地域のボランティア団体と横浜市が協働して、道路の維持管理等を行います。													
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)										
		決算	8,928	8,692	▲ 236										
客観的指標に基づく分析	増減説明	主に清掃道具、花苗等の支給について、ボランティア団体からの要望が少なかったため。													
	細事業事業量	地域活動団体の団体数					単位		団体						
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度							
	想定	545	570	575	580	585	590	595							
	実績	563	572	589	595										
	分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				負担の公平性				
		・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等不可	(1)実施主体	(2)実施手法							
		分析結果	・該当なし	・該当なし	・なじまない										

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	道路清掃費												
所管区局・課	道路局施設課			歳出予算科目	一般会計			13	款	01	項	02	目
政策・施策	政策番号	99	施策番号	99	評価書番号			4					

事業概要													
道路を常に良好な状態に保つことは、交通安全上から道路管理者の責務です。このため、車道、駅前広場、中央分離帯、歩道橋、その他道路法による道路及びその付属施設について、清掃を実施するものです。													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	954,876	927,881	▲ 26,995	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
新たな道路整備や要望により、清掃を要する道路施設は年々増加している。これまででも路線・施設の重要性を考慮し清掃頻度を変えることで、重要な箇所の清掃回数を確保してきたが、今後更なる見直しを行うことが必要である。													

細事業の分析																	
事業計画	細事業名称	車道清掃															
	細事業概要	車道路面、中央分離帯、トンネル照明等の清掃															
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)												
		決算	647,790	592,064	▲ 55,726												
細事業事業量	増減説明	入札実績による減															
	細事業事業量	道路清掃 (延べ道路清掃延長)						単位		km							
客観的指標に基づく分析	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度									
	想定	31192	26781	27713	28005	28005	28005	28005									
	実績	32422	30827	29700	27883												
分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				(1) 実施主体	(2) 実施手法	負担の公平性					
	分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・該当なし	・求めるべきではない									

2	事業計画	細事業名称	施設清掃						
		細事業概要	駅前広場、歩道橋、地下道等の清掃						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	306,615	335,407	28,792				
増減説明		労務単価の増加による増							
細事業事業量		施設清掃 (駅前広場)				単位	箇所		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		34	34	39	41	41	41	41	
実績		35	38	41	41				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等の拡大不可	・該当なし	
								・求めるべきではない	

3	事業計画	細事業名称	その他(水道料金・負担金等)						
		細事業概要	清掃に使用する水道料金、高速道路接続部の管理に要する負担金等						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	471	410	▲ 61				
増減説明		清掃内容による減							
細事業事業量						単位			
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定									
実績									
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標設定になじまない	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等の拡大不可	・該当なし	
								・求めるべきではない	

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	道路照明費												
所管区局・課	道路局施設課			歳出予算科目	一般会計			13	款	01	項	02	目
政策・施策	政策番号	18	施策番号	06	評価書番号			5					

事業概要													
夜間の交通事故防止及び車両交通の円滑化を図るため道路照明灯の設置、維持管理・老朽化した道路照明の更新													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	836,528	863,172	26,644	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
・老朽化した照明柱が多数残存するため、計画的に建替を行う。													

細事業の分析													
事業計画	細事業名称	道路照明事業											
	細事業概要	夜間の交通事故防止及び車両交通の円滑化を図るため道路照明灯の設置、維持管理・老朽化した道路照明の更新											
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)								
		決算	836,528	863,172	26,644								
客観的指標に基づく分析	増減説明	建替等工事費用の増加											
		細事業事業量	道路照明灯の設置、維持管理・老朽化した道路照明の更新					単位	灯				
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度					
	想定	61156	61571	61079	62543	63512	63512	63512					
	実績	61571	61079	63512	63512								
	分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				負担の公平性		
		分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・該当なし	・求めるべきではない				

令和7年度 事業評価書												
令和6年度事業名		エレベーター等管理費										
所管区局・課		道路局施設課		歳出予算科目	一般会計		13	款	01	項	02	目
政策・施策		政策番号	28	施策番号	03		評価書番号			6		

事業概要											
昇降機設備（エレベーター及びエスカレーター、トラベーター）利用者が安全かつ安心して利用できるよう、法令に基づく設備の保守点検及び運転監視委託を実施するとともに、故障個所の整備を実施する。											

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）	
	決算	532,747	569,916	37,169	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等											
バリアフリー等対策として昇降機は、日常的に利用されていることで生活に必須の施設になっている。都市再開発等、まちづくりの進展に伴い、設置台数は増加していくことが予想される。安全に配慮した運転と監視体制の確立がさらに求められるほか、多くの設備が設置から20年以上経過し、老朽化した設備の改修費用の増加に伴う予算の確保が今後の大きな課題である。											

細事業の分析											
事業 計 画	細事業名称	エレベーター等管理事業									
	細事業概要	昇降機設備（エレベーター及びエスカレーター、トラベーター）利用者が安全かつ安心して利用できるよう、法令に基づく設備の保守点検及び運転監視委託を実施するとともに、故障個所の整備を実施する。									
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）						
		決算	532,747	569,916	37,169						
客観的指標に 基づく分析	増減説明	労務単価上昇による委託費の増									
	細事業事業量	エレベーター管理台数				単位		基			
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度			
	想定	163	163	163	167	167	167	167			
	実績	163	163	163	167						
	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			(1)実施主体	(2)実施手法	負担の 公平性
						(1)実施主体		(2)実施手法			
	分析 結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・該当なし	・求めるべきではない			

令和7年度 事業評価書												
令和6年度事業名		共同溝管理費										
所管区局・課		道路局施設課		歳出予算科目	一般会計		13	款	01	項	02	目
政策・施策		政策番号	99	施策番号	99	評価書番号			7			

事業概要											
監視業務（巡回点検・補修等の総合調整、入溝者の確認、モニターシステムによる監視、パトロール、非常時における初期対応）、設備機器点検（排風機、排水ポンプ、照明灯、各種センサー、消火設備、制御盤等の機器点検）、清掃（溝内排水溝、排気口等開口部）、工事費（MM：設備補修工事、NT：附帯設備更新工事）、光熱水費、事務費											

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	94,541	85,388	▲ 9,153	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
共同溝の安全・確実な運営管理を続けるため、引き続き共同溝の附帯設備等の工事・躯体補修工事を行う。					

細事業の分析											
1 事業計画	細事業名称	共同溝管理委託費									
		監視業務（巡回点検・補修等の総合調整、入溝者の確認、モニターシステムによる監視、パトロール、非常時における初期対応）、設備機器点検（排風機、排水ポンプ、照明灯、各種センサー、消火設備、制御盤等の機器点検）、清掃（溝内排水溝、排気口等開口部）									
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)						
		決算	57,310	73,024	15,714						
客観的指標に基づく分析	増減説明	労務単価の上昇に伴う増									
		細事業事業量	共同溝管理延長				単位	m			
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度			
	想定	7830.6	7830.6	7830.6	7830.6	7830.6	7830.6				
	実績	7830.6	7830.6	7830.6	7830.6						
	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			(1)実施主体	(2)実施手法	負担の公平性
						・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・該当なし			
	分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし		・該当なし	・負担は適切である				

2	事業計画	共同溝工事費								
	細事業概要	みなとみらい21共同溝：設備等補修工事（排水ポンプ、排風機、照明設備、躯体補修等） 港北ニュータウン共同溝：附帯設備更新工事（引込開閉器盤、分電盤、接地設備、排風機等）								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）					
		決算	26,211	0	▲ 26,211					
増減説明		補修計画の見直しにより工事を行わなかったことによる減								
細事業事業量		共同溝管理				単位	m			
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度		
想定		7830.6	7830.6	7830.6	7830.6	7830.6	7830.6	7830.6		
実績		7830.6	7830.6	7830.6	7830.6					
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			
		分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・実施しなかった	(1)実施主体	(2)実施手法		
							・委託等不可	・該当なし		
								・負担は適切である		

3	事業計画	共同溝修繕費								
	細事業概要	共同溝内設備の故障等に伴い、早期回復が必要な箇所を修繕する。								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）					
		決算	902	0	▲ 902					
増減説明		補修修繕の未実施による減								
細事業事業量		共同溝管理延長				単位	7830.6			
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度		
想定		7830.6	7830.6	7830.6	7830.6	7830.6	7830.6	7830.6		
実績		7830.6	7830.6	7830.6	7830.6					
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			
		分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・実施しなかった	(1)実施主体	(2)実施手法		
							・委託等不可	・該当なし		
								・負担は適切である		

4	事業計画	細事業名称	共同溝委託費（管理委託以外）						
		細事業概要	共同溝工事等で必要な設計や監理等の業務委託を行う。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）				
		決算	0	1,859	1,859				
増減説明		検討業務委託の実施による増							
細事業事業量		共同溝管理延長				単位	m		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		7830.6	7830.6	7830.6	7830.6	7830.6	7830.6	7830.6	
実績		7830.6	7830.6	7830.6	7830.6				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等の拡大不可	・該当なし	
								・負担は適切である	

5	事業計画	細事業名称	共同溝光熱水費						
		細事業概要	共同溝内の設備等を維持するための電力や監視室内の運営維持のための通信・水道等の費用。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）				
		決算	9,941	10,343	402				
増減説明		単価変動による増							
細事業事業量		共同溝管理延長				単位	m		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		7830.6	7830.6	7830.6	7830.6	7830.6	7830.6	7830.6	
実績		7830.6	7830.6	7830.6	7830.6				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標設定になじまない	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等不可	・該当なし	
								・負担は適切である	

6	事業計画	細事業名称	共同溝事務費						
		細事業概要	旅費、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、使用料等。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	177	162	▲ 15				
増減説明		消耗品費、通信運搬費の減							
細事業事業量		共同溝管理延長				単位	m		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		7830.6	7830.6	7830.6	7830.6	7830.6	7830.6	7830.6	
実績		7830.6	7830.6	7830.6	7830.6				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標設定になじまない	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等不可	・該当なし	
								・なじまない	

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	自由通路管理費												
所管区局・課	道路局建設課			歳出予算科目	一般会計			13	款	01	項	02	目
政策・施策	政策番号	99	施策番号	99	評価書番号			8					

事業概要													
大船駅笠間口に設置されている自由通路の維持管理等を行います。													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	60,844	16,155	▲ 44,689	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
自由通路管理費については、維持管理が主体であるため、事業主体の見直し等は厳しい状況であるが、コストダウン等を意識し、事業に取り組む。													

細事業の分析																	
事業計画	細事業名称	自由通路管理費															
	細事業概要	大船駅笠間口に設置されている自由通路の維持管理等を行います。															
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)												
		決算	60,844	16,155	▲ 44,689												
細事業事業量	増減説明	検査用通路の更新工事が完了したことによる減															
	細事業事業量	維持管理に関する契約						単位	件								
年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度										
想定	2	2	1	1	1	1	1										
実績	2	2	2	3													
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				負担の公平性							
	分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等不可	・該当なし	・求めるべきではない									

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	道路高架下等有効活用事業												
所管区局・課	道路局事業推進課			歳出予算科目	一般会計			13	款	01	項	02	目
政策・施策	政策番号	27	施策番号	99	評価書番号			9					

事業概要													
高架下及び道路予定区域等について、まちづくりや賑わいの創出、財源の確保の観点から有効活用を実施します。													

事業決算額													
事業費 (千円)	年度	5年度		6年度		差引(増減)							
	決算	146		146		0							

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
高架下等有効活用事業における利用計画策定土地件数について、令和6年度は2件と近年と比較しても低い実績であるため、今後も候補地の調査を進めていく。													

細事業の分析															
事業 計 画	細事業名称	横浜市道路高架下等利用計画検討会運営													
	細事業概要	「横浜市道路高架下等利用計画検討会」を運営し、高架下等の未利用地について、活用候補地の選定や利用計画の策定、提案書の審査を行い、土地の有効活用および財源確保を図ります。													
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度		6年度		差引(増減)								
		決算	146		146		0								
増減説明															
細事業事業量		利用計画策定土地か所数						単位		か所					
年度		3年度		4年度		5年度		6年度		7年度		8年度		9年度	
想定		9		4		5		2		3		3		3	
実績		7		3		6		1							
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				負担の公平性				
							(1)実施主体	(2)実施手法							
		分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を下回った	・委託等不可	・該当なし	・負担は適切である						

2	事業計画	細事業名称	歩行者利便増進道路						
		細事業概要	歩行者利便増進道路の適地検討・指定、公募、占用者の決定を行います。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	0	0	0				
増減説明									
細事業事業量		歩行者利便増進道路指定検討件数					単位	件	
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		3	3	3	3	3	3	3	
実績		3	1	2	0				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・維持	・法律・政令	・該当なし	・目標設定になじまない	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等不可	・該当なし	
								・負担は適切である	

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	道路修繕事業												
所管区局・課	道路局維持課			歳出予算科目	一般会計			13	款	01	項	03	目
政策・施策	政策番号	38	施策番号	01	評価書番号			1					

事業概要													
昭和27年に制定された道路法の第42条に記載されている『道路管理者は、道路を常時良好な状態に保つように維持し、修繕し、もつて一般交通に支障を及ぼさないように努めなければならない。』という理念をもとに市管理道路の維持管理を行います。													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	11,243,377	10,646,023	▲ 597,354	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
道路修繕事業は、市民生活や経済活動を支える基礎的な資産である道路を常に良好な状態に維持管理し、交通の用に供するという目的を果たすための市民生活に不可欠な事業です。					

細事業の分析														
事業 計 画	細事業名称	道路修繕事業 単独事業												
	細事業概要	昭和27年に制定された道路法の第42条に記載されている『道路管理者は、道路を常時良好な状態に保つように維持し、修繕し、もつて一般交通に支障を及ぼさないように努めなければならない。』という理念をもとに市管理道路の維持管理を行います。												
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)									
		決算	11,225,377	10,626,023	▲ 599,354									
細 事 業 事 業 量	増減説明		繰越明許費の減、除雪作業量が見込みを下回ったことによる減											
	細事業事業量		補修実施面積					単位		m ²				
客観的指標に基づく分析	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度						
	想定	712,570	703,446	540,583	503,125	559,028	559,028	559,028						
	実績	681,606	702,905	566,084	600,274									
分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			負担の公平性					
	分析結果	・増える	・法律・政令	・該当なし	・目標を上回った	・委託等の拡大不可	・該当なし	・求めるべきではない						

2	事業計画	細事業名称	道路修繕事業 補助事業						
		細事業概要	横浜市が管理する幹線道路（一般国道、主要地方道県道・市道、一般県道、幹線市道（主にバス路線））約1,100Kmについて、舗装路面の状態（わだち掘れ、縦断方向の変形、ひび割れ等）を的確に把握し、舗装の修繕工事を計画的に実施していくための基礎資料を作成するものです。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）				
		決算	18,000	20,000	2,000				
増減説明		特定財源（国庫支出金）割当額増による							
細事業事業量		調査延長				単位	km		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		220	220	220	220	220	220	220	
実績		226	220	215	222				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標を上回った	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等の拡大不可	・該当なし	
								・求めるべきではない	

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	私道対策事業												
所管区局・課	道路局維持課			歳出予算科目	一般会計			13	款	01	項	03	目
政策・施策	政策番号	99	施策番号	99	評価書番号			2					

事業概要													
私道対策事業とは、私道整備助成と私道整備の二つの事業から成り、不特定多数の市民の通行の用に供され、公道と同様な機能を果たしている私道の整備を実施し、生活環境の向上に寄与することを目的とします。													

事業決算額													
事業費 (千円)	年度	5年度		6年度		差引(増減)							
	決算	106,153		78,941		▲ 27,212							

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
私道対策事業については、市民ニーズが非常に高く、予算不足が生じています。公道と同様な機能を果たしている私道の整備を実施して、市民の生活環境の向上に寄与することを目的としているため、現状どおりの執行が必要です。													

細事業の分析														
事業計画	細事業名称	私道整備助成												
	細事業概要	多数の市民の通行の用に供され、公道と同様な機能を果たしている私道の整備を実施して、市民の生活環境の向上に寄与することを目的とし、市民の申請により舗装新設工事及び舗装補修工事等に対し、その工事費用の10分の9の助成を行います。												
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度		6年度		差引(増減)							
		決算	97,120		59,562		▲ 37,558							
客観的指標に基づく分析	増減説明	申請件数及び整備面積の減による												
		細事業事業量	私道整備助成面積					単位	m ²					
	年度	3年度		4年度		5年度		6年度		7年度		8年度		9年度
	想定	1,900		1,900		1,568		1,560		1,560		1,560		1,560
	実績	2,686		2,930		3,276		1,725						
	分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				(1)実施主体	(2)実施手法	負担の公平性	
		・維持	・規則・方針	・該当なし			・目標を上回った	・委託等不可	・該当なし	・負担は適切である				

2	事業計画	細事業名称	私道整備						
	細事業概要	不特定多数の市民の通行の用に供され、公道と同様な機能を果たしている主要な私道の整備を実施して、市民の生活環境の向上に寄与することを目的として、市民の申請に基づき全額市費でその私道の整備を行います。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	9,033	19,380	10,347				
増減説明		申請件数及び整備面積の増による							
細事業事業量		私道整備面積					単位	m ²	
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		330	330	268	301	301	301	301	
実績		644	1,792	560	1,073				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を上回った	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等不可	・該当なし	
								・負担は適切である	

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	街路樹管理事業費												
所管区局・課	道路局施設課			歳出予算科目	一般会計			13	款	01	項	03	目
政策・施策	政策番号	31	施策番号	03	評価書番号			3					

事業概要													
都市の美観を維持し、樹木の健全な育成を図ると共に、歩行者や車両等が安全で円滑な通行を確保するために必要な維持管理、整備等を行う。													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	1,757,282	1,802,829	45,547	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
道路附属物の街路樹を安全・安心、都市の美観向上に資するため、適切な維持管理や整備を着実に推進していく。 街路樹DXの推進により、データの一元化や市民サービス向上を目指す。					

細事業の分析														
1 事業計画	細事業名称	街路樹維持管理												
	細事業概要	樹木の健全な育成を図ると共に、歩行者や車両等が安全で円滑な通行を確保するために必要な維持管理を行う。												
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)									
		決算	1,430,056	1,529,997	99,941									
客観的指標に基づく分析	分析結果	委託費の増 増減説明												
		細事業事業量	高木剪定				単位	本						
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度						
	想定	22,909	23,301	23,236	24,672	24,672	24,672	24,672						
	実績	20,792	21,415	15,603	11,577									
		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				負担の公平性			
		分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標を下回った	(1)実施主体	(2)実施手法						
							・委託等の拡大不可	・該当なし	・求めるべきではない					

2	事業計画	細事業名称	改良等工事						
		細事業概要	樹木の老朽化による倒伏や、歩道の根上がりなどの街路樹を起因とする事故に対する安全確保と街路樹保全をするため、改良、再整備工事などを行う。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	212,674	173,186	▲ 39,488				
増減説明		対象工事の減							
細事業事業量		植樹(高木)				単位	本		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		85	50	66	55	50	50	50	
実績		31	132	113	40				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標を下回った	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等不可	・該当なし	
								・求めるべきではない	

3	事業計画	細事業名称	倒木対策						
		細事業概要	台風など強風による樹木の倒伏等の事故を防止するため、原因となるベッコウタケ等のキノコが発生しやすい樹種を中心に、樹木医による点検を行う。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	113,925	99,005	▲ 14,920				
増減説明		点検数量の減							
細事業事業量		樹木点検				単位	本		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		4,247	2,953	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	
実績		7,479	5,473	9,775	8,036				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等の拡大不可	・該当なし	
								・求めるべきではない	

4	事業計画	技術研修							
	細事業概要	街路樹管理を受託した事業者等に樹木剪定作業の研修を行う。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	45	114	69				
増減説明		土木事務所の要望によりサクラに関する研修を追加したことによる増							
細事業事業量						単位			
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定									
実績									
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・測ることはなじまない	・条例	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等の拡大不可	・該当なし	
							・求めるべきではない		

5	事業計画	事務費							
	細事業概要								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	582	528	▲ 54				
増減説明		消耗品購入等の減							
細事業事業量						単位			
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定									
実績									
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・測ることはなじまない	・なし	・該当なし	・目標設定になじまない	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等不可	・該当なし	
							・求めるべきではない		

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	認定路線管理費												
所管区局・課	道路局路政課			歳出予算科目	一般会計			13	款	01	項	03	目
政策・施策	政策番号	99	施策番号	99	評価書番号			4					

事業概要													
道路法に基づき、道路の認定、廃止及び区域の変更を行うための適正な手続き及び認定路線の管理を行います。													

事業決算額													
事業費 (千円)	年度	5年度		6年度		差引(増減)							
	決算	12,801		13,768		967							

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
事業計画書のとおり事業を進めることができます。契約事務において、市内中小企業の積極的な選定や適切な分離・分割発注を検討することにより、市内中小企業者の受注機会の増大に努めます。また、会計年度任用職員を配置することにより、特に登記関係事務や道路用地調査において効率的に事務を進めることができます。													

細事業の分析														
事業計画	細事業名称	委託等事務費												
	細事業概要	道路の認定・廃止を行うため、議案として市議会に提出する議案参考図を作成します。また、市議会の議決、告示後に、認定路線図等のデータの更新作業を行います。												
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度		6年度		差引(増減)							
		決算	11,807		12,774		967							
客観的指標に基づく分析	増減説明	労務単価や資材単価などの増額のため												
		細事業事業量	委託の実施					単位	%					
客観的指標に基づく分析	分析結果	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度					
		想定	100	100	100	100	100	100	100					
		実績	100	100	100	100								
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				負担の公平性			
		分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等不可	・該当なし	・なじまない					

2	事業計画	細事業名称	路線管理システム及び財産管理システム保守管理費							
		細事業概要	路線管理・財産管理システムの安定した稼働のため、システムの定期点検と維持管理を行います。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)					
		決算	994	994	0					
増減説明										
細事業事業量		システム定期保守点検				単位	回			
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度		
想定		12	12	12	12	12	12	12		
実績		12	12	12	12					
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
		分析結果	・測ることはなじまない	・なし	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法		
							・委託等不可	・該当なし	・なじまない	

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	公道移管測量助成費												
所管区局・課	道路局路政課			歳出予算科目	一般会計			13	款	01	項	03	目
政策・施策	政策番号	99	施策番号	99	評価書番号			5					

事業概要									
公道移管に必要な測量費等を助成し、公道移管の促進を図ります。									

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	19,850	17,893	▲ 1,957	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
私道の公道移管は多額の測量費がかかることが多く、測量費を助成することにより市民負担を軽減することができ、公道移管の促進につながっています。今後、市民ニーズに応えることができるよう助成条件を適宜見直します。					

細事業の分析									
1 事業計画	細事業名称	公道移管測量費助成							
	細事業概要	公道移管に必要な測量費を助成します。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	19,850	17,893	▲ 1,957				
客観的指標に基づく分析	増減説明	公道移管測量費助成申請額の減のため							
	細事業事業量	公道移管測量費助成件数				単位	件		
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
	想定	17	13	15	15	15	15	15	
	実績	13	9	8	8				
	分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
		・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標設定になじまない	・委託等不可	・該当なし	・なじまない	

2	事業計画	細事業名称	公団混乱地域内測量費助成						
		細事業概要	公団混乱地域の公道移管をするにあたり、地図訂正に必要な測量費等を助成します。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	0	0	0				
増減説明									
細事業事業量		公団混乱地域内測量費助成件数					単位	件	
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		1	1	1	1	1	1	1	
実績		0	0	0	0	△	△	△	
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・減る	・規則・方針	・国・県事業と類似・重複	・目標設定になじまない	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等不可	・該当なし	
								・なじまない	

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	交通安全対策事業												
所管区局・課	道路局施設課			歳出予算科目	一般会計			13	款	01	項	03	目
政策・施策	政策番号	28	施策番号	03	評価書番号			6					

事業概要													
防護柵、案内標識、道路照明灯、区画線等の交通安全施設の機能を維持するための補修等を行います。													
交通事故発生件数及び死傷者数の減少を図るため、交通安全対策の総合的な実施計画を策定し、交通安全運動や交通安全教室などの交通ルールやマナーの普及・啓発活動を行い、市民の交通安全意識が高まることにより交通事故抑止を図ります。													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	983,904	949,323	▲ 34,581	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
市民陳情等や補修計画を基に適切に交通安全対策を実施する必要がある。													

細事業の分析																		
事業 計 画	細事業名称	交通安全施設等(防護柵、区画線、誘導用ブロック、歩道、交差点改良、その他工種)																
	細事業概要	交通安全施設の機能を維持するための補修等を行います。																
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)													
		決算	656,838	679,156	22,318													
客観的指標に基づく分析	分析結果	増減説明	労務単価・材料費の上昇のため															
		細事業事業量					単位											
客観的指標に基づく分析	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度										
	想定																	
	実績																	
客観的指標に基づく分析	分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				負担の公平性							
		・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標設定になじまない	・委託等不可	・該当なし	・求めるべきではない										

2	事業計画	細事業名称	標識					
		細事業概要	点検結果及び巡視等に基づき、市内の大型道路標識などの補修を行います。					
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)			
		決算	130,245	67,998	▲ 62,247			
増減説明		補修対象の精査による施工対象の減。						
客観的指標に基づく分析	細事業事業量	標識				単位	基	
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	想定	16	16	27	29	25	30	30
	実績	17	9	19	6			
		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	
							(1)実施主体	(2)実施手法
	分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標を下回った	・委託等不可	・該当なし	・求めるべきではない

3	事業計画	細事業名称	張出歩道					
		細事業概要	張出歩道の機能を維持するため、点検・補修等を行います。					
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)			
		決算	21,815	30,657	8,842			
増減説明		点検箇所の精査による増。						
客観的指標に基づく分析	細事業事業量	張出歩道				単位	か所	
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	想定	30	30	26	25	23	26	26
	実績	26	26	25	30			
		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	
							(1)実施主体	(2)実施手法
	分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等不可	・該当なし	・求めるべきではない

4	事業計画	エレベータ等更新							
	細事業概要	バリアフリー機能等を健全に持続するため、耐用年数を迎えた設備の更新を行います。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	114,888	49,643	▲ 65,245				
増減説明		対象工事の減							
細事業事業量		エレベーター等				単位	基		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		1	3	2	2	2	2	2	
実績		1	3	2	2				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	負担の公平性	
		分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体 (2)実施手法		
						・委託等不可	・該当なし	・求めるべきではない	

5	事業計画	補修その他（事務費等）							
	細事業概要	細事業以外の事務経費等							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	10,667	37,159	26,492				
増減説明		用地購入の増							
細事業事業量						単位			
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定									
実績									
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	負担の公平性	
		分析結果	・測ることはなじまない	・なし	・該当なし	・目標設定になじまない	(1)実施主体 (2)実施手法		
						・委託等不可	・該当なし	・なじまない	

6	事業計画	細事業名称	バリアフリー歩行空間					
		細事業概要	視覚障害者誘導用ブロックの整備などをを行いバリアフリー化を進めます。					
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)			
		決算	14,026	46,446	32,420			
	増減説明	工事費の増						
	細事業事業量	整備か所				単位	か所	
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	想定	1	1	1	4			
	実績	1	1	1	4			
	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	
		分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標設定になじまない	(1)実施主体	(2)実施手法
							・委託等の拡大不可	・該当なし
								・求めるべきではない

7	事業計画	細事業名称	交通安全啓発事業					
		細事業概要	交通安全教室や各季の交通安全運動、強化月間に合わせたキャンペーン等を実施し、交通安全の啓発に取り組みます。					
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)			
		決算	15,796	17,434	1,638			
	増減説明	人件費の上昇に伴う増						
	細事業事業量	交通安全活動実施回数				単位	回	
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	想定	301	300	321	317	317	317	317
	実績	228	303	328	323			
	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	
		分析結果	・増える	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法
							・一部委託等が可能	・民間のノウハウや人材等の活用が可能
								・求めるべきではない

8	事業計画	横浜市交通安全協会補助金							
	細事業概要	市内の交通事故件数を減少させるため、児童向けに開催する「はまっ子交通あんぜん教室」をはじめとした、交通ルールやマナー、交通事故の危険性等を伝える交通安全教室を実施します。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	19,630	20,830	1,200				
増減説明		交通安全教室実施回数の増加に伴う増							
細事業事業量		交通安全教室実施回数				単位	回		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		314	314	318	343	347	347	347	
実績		285	322	352	369				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	負担の公平性	
		分析結果	・増える	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体 (2)実施手法		
						・一部委託等が可能	・民間のノウハウや人材等の活用が可能	・求めるべきではない	

令和7年度 事業評価書												
令和6年度事業名	緊急交通安全対策事業											
所管区局・課	道路局施設課		歳出予算科目	一般会計			13	款	01	項	03	目
政策・施策	政策番号	28	施策番号	03	評価書番号					7		

事業概要

交通安全施設である区画線等の機能を維持するための補修等を行うものです。

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	0	150,000	150,000	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等
市民陳情等や補修計画を基に適切に交通安全対策を実施する必要がある。

細事業の分析								
事業計画	細事業名称	緊急交通安全対策事業						
	細事業概要	交通安全施設である区画線等の機能を維持するための補修等を行うものです。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)			
		決算	0	150,000	150,000			
増減説明	対象工事の増							
	細事業事業量						単位	
年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定								
実績								
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
						(1)実施主体	(2)実施手法	
	分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標設定になじまない	・委託等不可	・該当なし	・求めるべきではない

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	子どもの通学路交通安全対策事業												
所管区局・課	道路局道路政策推進課			歳出予算科目	一般会計			13	款	01	項	03	目
政策・施策	政策番号	28	施策番号	03	評価書番号			8					

事業概要													
通学路や生活道路においてビッグデータや事故データ等を活用・分析した安全対策を推進します。													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	285,136	504,925	219,789	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
データ分析や安全対策は請負工事や業務委託により事業を進めており、さらに民間委託を拡充することは困難な状況です。また、公共施設の利用というような費用を求めるべき事業とは異なります。しかし、本事業は中期計画にも位置づけられており、また交通安全対策に関するご意見も多く寄せられていることから、今後も市民ニーズは増えていくため、引き続き計画している事業スキームで交通安全対策に取り組みます。													

細事業の分析																	
事業計画	細事業名称	ビッグデータや事故データ等を活用・分析した交通安全対策															
	細事業概要	ビッグデータや事故データ等を活用・分析し、ハンプや狭さく、あんしんカラーベルトの設置などの安全対策を行う。															
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)												
		決算	285,136	504,925	219,789												
客観的指標に基づく分析	増減説明	対策地区数の増加に伴う増															
	細事業事業量	交通安全対策の取組地区数				単位			地区								
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度									
	想定	0	0	4	20	20	20	20									
	実績	0	0	4	20												
	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性		事業実績		効率性・経済性				負担の公平性					
		分析結果	・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・該当なし	・求めるべきではない								

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	放置自転車等移動・保管事業費												
所管区局・課	道路局道路政策推進課			歳出予算科目	一般会計			13	款	01	項	04	目
政策・施策	政策番号	28	施策番号	04	評価書番号			1					

事業概要													
①放置自転車等移動、保管・返還業務 会計年度任用職員及び受託事業者により、駅周辺の放置自転車等を保管場所へ移動、保管し利用者等へ返還します。													
②放置自転車等禁止区域指定・変更 状況に応じ、自転車等放置禁止区域の指定及び変更を行います。													
③放置自転車等実態に関する調査 市内鉄道駅周辺の放置自転車等の状況を放置自転車等の対策へ活用するために調査します。													

事業決算額													
事業費 (千円)	年度	5年度		6年度		差引(増減)							
	決算	291,434		271,199		▲ 20,235							

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
移動・保管事業等の効果により、放置自転車等の台数は長期的にみると減少傾向が続いている。この水準は維持しなければならないが、人件費や燃料費等の運営コストが上昇するなど課題は多く、事業の効率化を進める必要がある。													

細事業の分析																			
事業計画	細事業名称	放置自転車等移動、保管・返還業務																	
	細事業概要	駅周辺の通行環境の確保等を目的とした放置防止対策の一環として、会計年度任用職員及び受託業者により、駅周辺の放置自転車等を保管場所へ移動・保管し、利用者等へ返還します。また、駅前でマナーアップ監視員による啓発を行うことで、さらなる自転車の放置抑制を図ります。																	
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度		6年度		差引(増減)												
		決算	266,640		260,564		▲ 6,076												
増減説明																			
マナーアップ監視員委託の見直しによる減																			
細事業事業量		放置自転車等の台数						単位		台									
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度											
想定		6000未満	6000未満	6000未満	6000未満	6000未満	6000未満	6000未満											
実績		4251	5082	4328	4648														
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				負担の公平性								
		分析結果	・維持	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・該当なし	・負担割合の工夫が可能										

2	事業計画	自転車等放置禁止区域指定・変更							
	細事業概要	状況に応じ、自転車等放置禁止区域の指定・変更を行い、適切な放置対策を行う体制を整えます。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	7,055	978	▲ 6,077				
増減説明		区域指定の変更実績による減							
細事業事業量		自転車等放置禁止区域の指定・変更				単位	駅		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		3	3	3	3	3	3	3	
実績		2	4	1	1				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	負担の公平性	
		分析結果	・維持	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体 (2)実施手法		
						・委託等不可	・該当なし	・負担割合の工夫が可能	

3	事業計画	放置自転車等実態に関する調査							
	細事業概要	市内鉄道駅周辺の放置自転車等の状況を放置自転車等の対策に活用するために調査します。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	17,739	9,658	▲ 8,081				
増減説明		委託見直しによる減							
細事業事業量		横浜市内の調査対象駅				単位	駅		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		138	138	138	138	139	139	139	
実績		138	138	139	139				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	負担の公平性	
		分析結果	・測ることははじまない	・なし	・該当なし	・目標設定になじまない	(1)実施主体 (2)実施手法		
						・委託等の拡大不可	・契約方法の工夫が可能	・負担割合の工夫が可能	

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	有料自転車駐車場運営事業費												
所管区局・課	道路局道路政策推進課			歳出予算科目	一般会計			13	款	01	項	04	目
政策・施策	政策番号	28	施策番号	04	評価書番号			2					

事業概要													
有料市営自転車駐車場の管理・運営、保全等を行います。													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	1,833,044	1,912,083	79,039	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
市営自転車駐車場の台数はほぼ横ばいであり、既存の施設の有効利用に努めている。人件費の上昇や修繕費の増加等、課題が多い中でも管理水準を維持していくため、引き続き、持続可能な自転車駐車場に向けた保全・運営の最適化に取り組む。													

細事業の分析																	
事業計画	細事業名称	運営経費等															
	細事業概要	市営自転車駐車場の運営経費（委託料、光熱水費等）の支出、新規自転車駐車場候補地の調査															
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)												
		決算	1,565,221	1,648,883	83,662												
客観的指標に基づく分析	増減説明	人件費等の高騰による増															
	細事業事業量	市営自転車駐車場数						単位	市営自転車駐車場数								
客観的指標に基づく分析	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度									
	想定	240	240	240	239	239	239	239									
	実績	240	240	240	239												
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				(1)実施主体	(2)実施手法	負担の公平性					
	分析結果	・維持	・条例	・民間と競合	・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・民間のノウハウや人材等の活用が可能	・負担割合の工夫が可能									

2	事業計画	土地賃借料						
	細事業概要	土地賃借料の支出						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)			
		決算	181,003	184,055	3,052			
客観的指標に基づく分析	増減説明	地価の上昇に伴う増						
	細事業事業量	賃借地				単位	賃借地	
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	想定	46	46	46	46	46	46	46
	実績	46	46	46	46			
	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
						(1)実施主体	(2)実施手法	
	分析結果	・維持	・条例	・該当なし	・目標設定になじまない	・委託等不可	・該当なし	・負担割合の工夫が可能

3	事業計画	保全経費等						
	細事業概要	市営自転車駐車場の保全等						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)			
		決算	86,820	79,145	▲ 7,675			
客観的指標に基づく分析	増減説明	入札実績による減						
	細事業事業量	保全箇所数				単位	箇所	
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	想定	4	3	5	6	11	6	6
	実績	4	3	6	2			
	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
						(1)実施主体	(2)実施手法	
	分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を下回った	・委託等の拡大不可	・該当なし	・負担割合の工夫が可能

令和7年度 事業評価書								
令和6年度事業名	自転車活用推進計画事業費							
所管区局・課	道路局道路政策推進課		歳出予算科目	一般会計		13	款	01
政策・施策	政策番号	28	施策番号	04	評価書番号		3	

事業概要								
平成31年3月に策定した「横浜市自転車活用推進計画」に基づき、「賑わいと回遊性のあるまちづくりを目指し、日常からレジャーまで、誰もが安心して快適に楽しめる自転車環境をつくる」ことを基本理念として、その実現に向けて4つのテーマを設け、各施策を推進します。								

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
決算		59,063	9,744	▲ 49,319	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
「とめる」施策は、移動作業の実施箇所・回数の見直しや、市営自転車駐車場の利用形態ごとの収容台数の変更などを行う。「まもる・はしる」施策の自転車の安全教育は、自転車乗車時のルールやマナーの啓発を継続的に行いながら費用対効果をふまえた取組の検討を進める。「いかす」施策のシェアサイクル事業は、社会実験の効果を検証し、地域特性に応じてサイクルポートを拡充することで市域内の密度を高め、普及率及び利用回転率を高めていく。					

細事業の分析									
事業計画	細事業名称	自転車等施策検討協議会							
	細事業概要	自転車に関する施策の総合的な推進を図るとともに、自転車等の駐車対策を推進する目的で、市長の附属機関として横浜市自転車等施策検討協議会を設置し、調査・審議を行い、自転車の安全利用、通行環境整備、駐輪対策等、施策の総合的な推進を図ります。また、シェアサイクル事業評価部会を設置し、横浜市広域シェアサイクル事業社会実験の事業評価や、事業者より提供されるシェアサイクル関連データの活用、事業効果の見える化、シェアサイクルの普及促進に向けた附置義務条例制度等の見直しなどを検討します。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	611	185	▲ 426				
客観的指標に基づく分析	分析結果	開催回数に伴う減							
		細事業事業量	自転車等施策検討協議会				単位	回	
		年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	
		想定	2	4	4	6	3	3	
		実績	2	4	5	2			
		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
		(1) 実施主体	(2) 実施手法						
		・維持	・条例	・該当なし	・目標設定になじまない	・委託等の拡大不可	・該当なし	・負担割合の工夫が可能	
		分析結果							

2	事業計画	自転車活用推進計画の推進							
		自転車に関する施策の総合的な推進を図るとともに、主に「いかす」政策について推進し、自転車関連イベントの開催支援などを行うことで、自転車を活かした健康的なライフスタイルの支援や観光や賑わいのあるまちづくりと連携した活用を図ります。							
事業実績	細事業費(千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	907	532	▲ 375				
増減説明		イベント実施方法の変更による減							
細事業事業量		自転車関連イベントの開催				単位	回		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		1	1	1	1	2	2	2	
実績		0	1	1	3				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・増える	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・民間のノウハウや人材等の活用が可能	・負担割合の工夫が可能	

3	事業計画	横浜市広域シェアサイクル事業社会実験							
		地域の移動手段としての自転車の役割の拡大等を見据え、横浜市自転車活用推進計画のいかす施策に基づき、市内広域でシェアサイクル事業の社会実験を実施します。							
事業実績	細事業費(千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	4,029	1,062	▲ 2,967				
増減説明		効果検証委託費実績の減							
細事業事業量		展開区				単位	区		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		一	16	16	16	一	一	一	
実績		一	16	16	16				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・増える	・なし	・民間と競合	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・民間移管が可能	・民間のノウハウや人材等の活用が可能	
								・負担は適切である	

4 事業 計 画	細事業名称	交通安全の広報・啓発							
	細事業概要	自転車の利用における基本的な交通ルールをまとめたリーフレットや啓発チラシ等を世代別に作成し、交通ルール・マナーの啓発を行います。また自転車関連イベントにおいて交通ルール・マナーの啓発や体験型の自転車交通安全教室「スクエード・ストライト」(区配)を実施します。							
	事業実績	細事業費 (千円)	年度 決算	5年度 5,612	6年度 5,212	差引(増減) ▲ 400			
	増減説明	事業方針見直しによる減							
	細事業事業量	啓発物作成数					単位	種類	
	年度	3年度		4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	想定	6		6	5	5	5	5	5
	実績	6		7	5	8			
	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性 (1)実施主体 (2)実施手法		負担の公平性
		分析結果	・増える	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	・一部委託等が可能	・民間のノウハウや人材等の活用が可能	

5 事業 計 画	細事業名称	中学・高校生向け自転車交通安全教室								
	細事業概要	身近な移動手段として通学等で自転車を利用している中学生・高校生に向けて自転車交通安全教室を行う。								
	事業実績	細事業費 (千円)	年度 決算	5年度 2,196	6年度 2,123	差引(増減) ▲ 73			負担の公平性	
	増減説明	入札実績による減								
	細事業事業量	交通安全教室の開催					単位	回		
	年度	3年度		4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
	想定	20		20	20	20	20	20	20	
	実績	24		20	20	20				
	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性 (1)実施主体 (2)実施手法			
		分析結果	・増える	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・民間のノウハウや人材等の活用が可能	・求めるべきではない	

6	事業計画	自転車保険の啓発							
	細事業概要	令和元年10月に義務化された自転車保険等の加入促進のため、保険加入の必要性を周知・啓発するとともに、保険加入状況等の調査を実施します。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	2,275	630	▲ 1,645				
増減説明		広告手法の見直しによる減							
細事業事業量		広告契約数				単位	件		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		4	4	4	3	3	3	3	
実績		4	5	4	2				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・維持	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
						・一部委託等が可能	・契約方法の工夫が可能	・求めるべきではない	

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	民営施設整備助成費												
所管区局・課	道路局道路政策推進課			歳出予算科目	一般会計			13	款	01	項	04	目
政策・施策	政策番号	28	施策番号	04	評価書番号			4					

事業概要													
横浜市自転車等の放置防止に関する条例に基づき、指定されている自転車等放置禁止区域内において民営自転車駐車場を整備する事業を行う者に対し、「整備費」を補助し、民営自転車駐車場の育成を図ります。													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	11,625	0	▲ 11,625	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
市内鉄道駅周辺の自転車駐車場については、依然として高いニーズがある。引き続き補助制度を周知して、民営自転車駐車場の整備を促進していく。													

細事業の分析													
事業 計 画	細事業名称	民営施設整備助成費											
	細事業概要	横浜市自転車等の放置防止に関する条例に基づき、指定されている自転車等放置禁止区域内において民営自転車駐車場を整備する事業を行う者に対し、「整備費」を補助し、民営自転車駐車場の育成を図ります。											
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)								
		決算	11,625	0	▲ 11,625								
細事業事業量	補助の対象に該当する申請事業がなかったことによる減												
	助成台数						単位		台				
想定	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度					
	想定	400	400	400	400	400	400	400					
	実績	0	0	515	0								
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				(1) 実施主体	(2) 実施手法	負担の公平性	
	分析結果	・維持	・規則・方針			・該当なし	・実施しなかった	・委託等不可	・該当なし				・なじまない

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	自転車駐車場等整備費												
所管区局・課	道路局施設課			歳出予算科目	一般会計			13	款	01	項	04	目
政策・施策	政策番号	28	施策番号	04	評価書番号			5					

事業概要													
自転車駐車場・放置自転車保管場所の整備や補修を行い、施設の安全性を確保するとともに、放置自転車台数の減少や自転車利用環境の向上を促進します。													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	23,621	222,750	199,129	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
放置自転車台数については目標を上回り達成している状況にあるが、放置自転車台数が依然として多い地域もあり、多様化する車両への対応や再開発等も考慮した自転車駐車場の適切な整備が必要である。また、限られた予算の中で、自転車利用者が安全かつ安心して駐輪できる自転車駐車場を保持するため、計画的な補修を行い施設の長寿命化を図る必要がある。													

細事業の分析													
事業 計 画	細事業名称	自転車駐車場等整備事業											
	細事業概要	自転車駐車場・放置自転車保管場所の整備や補修を行います。											
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)								
	決算	23,621	222,750	199,129									
細事業事業量	増減説明	資産活用推進基金により先行取得した土地（港南中央駅自転車駐車場）について買替を行ったことによる増											
	細事業事業量	放置自転車台数				単位	台	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
想定	6,600台未満	6,600台未満	6,600台未満	6,600台未満	6,600台未満	6,600台未満	6,600台未満	8年度	9年度				
	4,251台	5,082台	4,328台	4,648台									
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			負担の公平性				
	分析結果	・維持	・法律・政令	・該当なし	・目標を上回った	・委託等不可	・該当なし	・負担は適切である					

令和7年度 事業評価書												
令和6年度事業名	道路特別整備事業											
所管区局・課	道路局事業推進課		歳出予算科目	一般会計			13	款	02	項	01	目
政策・施策	政策番号	36	施策番号	01	評価書番号				1			

事業概要

一般国道及び主要地方道等における道路改築・交差点改良、道路付属物の老朽化対策、通学路等の交通安全対策のための歩道設置・拡幅、歩行空間のバリアフリー化のためのエレベーター設置・歩道の段差解消及び踏切安全対策等を実施します。

事業決算額				
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)
	決算	5,140,717	3,055,002	▲ 2,085,715

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等
厳しい財政状況の中、今後大幅な予算の増額が見込めないため、継続して事業を進めるには中長期的な事業の見通しを立て事業費の平準化を図り計画的に執行することが肝要です。
また、財源確保の観点から、国への要望のほか、補助制度の新設や拡充といった国の動向を捉え、より高い補助率の補助制度への移行を図るなど、事業費確保に向け取り組みます。

細事業の分析								
事業計画	細事業名称	幹線道路の整備						
	細事業概要	本市の道路ネットワークの骨格を担う補助国道及び市道の改良等を進めます。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)			
		決算	179,420	216,613	37,193			
増減説明	事業実績の増のため。							
	細事業事業量	補助国道等整備延長（換算延長）					単位	m
年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定	131	190	216	217	208	208	208	
実績	147	316	110	358				
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
						(1)実施主体	(2)実施手法	
	分析結果	・維持	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等不可	・財源確保が可能	・求めていない

2	事業計画	細事業名称	横浜環状南線関連道路整備					
		細事業概要	横浜環状道路南線の開通（時期未定）に合わせて、公田IC等のアクセス路線を整備します。					
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）			
		決算	3,149,372	472,747	▲ 2,676,625			
客観的指標に基づく分析	増減説明	事業実績の減のため。						
	細事業事業量	整備延長（換算延長）				単位	m	
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	想定	298	384	491	405	380	380	380
	実績	316	339	343	52			
	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
		分析結果	・維持	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等不可	
						・財源確保が可能	・求めていない	

3	事業計画	細事業名称	通学路対策					
		細事業概要	横浜市通学路安全対策プログラムに基づき、通学路の安全対策を進めます。					
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）			
		決算	920,060	1,422,194	502,134			
客観的指標に基づく分析	増減説明	事業実績の増のため。						
	細事業事業量	対象実施箇所数				単位	箇所	
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	想定	10	10	9	10	10	10	10
	実績	11	10	6	6			
	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
		分析結果	・維持	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等不可	
						・財源確保が可能	・求めていない	

4	事業計画	バリアフリー環境整備							
	細事業概要	横浜市バリアフリー基本構想に基づき、駅や施設等の周辺を中心にバリアフリー化を図ります。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	130,492	72,316	▲ 58,176				
増減説明		事業実績の減のため。							
細事業事業量		対象実施箇所数				単位	箇所		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		6	10	8	8	8	8	8	
実績		4	6	5	4				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	負担の公平性	
		分析結果	・維持	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体 (2)実施手法		
							・委託等不可 ・財源確保が可能	・求めていない	

5	事業計画	自転車通行空間整備							
	細事業概要	道路上の自転車通行帯の設置など自転車通行空間を整備します。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	7,126	0	▲ 7,126				
増減説明		事業実績の減のため。							
細事業事業量		整備延長（自転車通行空間整備）				単位	m		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		2260	4500	5500	4500	5000	5000	5000	
実績		1880	3380	1890	0				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	負担の公平性	
		分析結果	・維持	・法律・政令	・該当なし	・実施しなかった	(1)実施主体 (2)実施手法		
							・委託等不可 ・財源確保が可能	・求めていない	

6	事業計画	踏切安全対策						
	細事業概要	「横浜市踏切安全対策実施計画」に基づき、踏切拡幅等の安全対策を進めます。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)			
		決算	234,000	403,000	169,000			
	増減説明	事業実績の増のため。						
	細事業事業量	供用箇所数				単位	箇所	
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	想定	2	2	1	1	1	1	1
	実績	3	2	2	1			
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
	分析結果	・維持	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
						・委託等不可	・財源確保が可能	・求めていない

7	事業計画	交通安全施設の点検・補修						
	細事業概要	案内標識等の補修を行うとともに、エレベーター等については経過年数や点検結果を踏まえた更新を実施します。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)			
		決算	82,720	124,752	42,032			
	増減説明	事業実績の増のため。						
	細事業事業量	エレベーター等更新箇所数				単位	箇所	
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	想定	3	6	7	7	7	7	7
	実績	3	1	1	1			
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
	分析結果	・維持	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
						・委託等不可	・財源確保が可能	・求めていない

8	事業計画	細事業名称	その他市単独事業						
		細事業概要	主に整備中路線における取得用地の維持管理費等について、市単独事業として実施します。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	437,527	343,380	▲ 94,147				
増減説明		事業実績の減のため。							
細事業事業量		一				単位	一		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		一	一	一	一	一	一	一	
実績		一	一	一	一	△	△	△	
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・維持	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等不可	・該当なし	
								・求めていない	

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	道路改良事業												
所管区局・課	道路局維持課			歳出予算科目	一般会計			13	款	02	項	01	目
政策・施策	政策番号	36	施策番号	02	評価書番号			2					

事業概要													
市民生活に密着した地域の道路等で、市民生活や公共交通機関の利便性・安全性の向上を図るため、車道の拡幅や歩道の整備によるボトルネックの解消や交差点改良による渋滞の解消などを進めています。													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	1,035,718	800,553	▲ 235,165	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
道路法第42条に基づき、道路管理者として市域の道路を良好な状態に保ち、一般交通に支障を及ぼさないように努める必要がある。特に小学校の通学路等における歩行者の安全性確保については高い市民ニーズが維持すると予想される。各事業箇所の完成までは長期の取組が必要だが、毎年度一定程度の箇所を完成させている。補助事業の要件を満たすものは積極的に国費導入に向け要望する。													

細事業の分析													
事業 計 画	細事業名称	用地取得											
	細事業概要	道路改良を行うための用地について、各種調査や、土地所有者等との調整・交渉を進め、取得します。											
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)								
		決算	350,262	509,083	158,821								
客観的指標に 基づく分析	増減説明	取得用地の増											
	細事業事業量	取得面積				単位			m ²				
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度					
	想定	929	2464	1769	1343	1400	1400	1400					
	実績	1287	2464	407	1093								
	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			負担の 公平性				
		・維持	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等不可	・財源確保が可能	・求めるべきではない					
	分析 結果												

2	事業計画	細事業名称	道路改良工事						
		細事業概要	道路の拡幅や歩道設置、交差点改良、バスベイ設置など、個別の路線・箇所に応じた道路改良工事を実施します。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	685,457	291,471	▲ 393,986				
増減説明		工事実施箇所の減							
細事業事業量		工事箇所数				単位	箇所		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		14	13	10	12	10	10	10	
実績		16	13	15	9				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・維持	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等不可	・財源確保が可能	
							・求めるべきではない		

令和7年度 事業評価書												
令和6年度事業名		一般改良事業										
所管区局・課		道路局維持課		歳出予算科目	一般会計		13	款	02	項	01	目
政策・施策		政策番号	36	施策番号	02	評価書番号			3			

事業概要											
市民生活に密着した地域の道路等で、市民生活や公共交通機関の利便性・安全性の向上を図るため、車道の拡幅や歩道の整備によるボトルネックの解消や交差点改良による渋滞の解消などを進めています（早期に完了し、事業効果が発揮できる小規模な改良等）。											

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	19,172	35,181	16,009	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等											
道路法第42条に基づき、道路管理者として市域の道路を良好な状態に保ち、一般交通に支障を及ぼさないように努める必要がある。特に小学校の通学路等における歩行者の安全性確保については高い市民ニーズが維持すると予想される。各事業箇所の完成までは長期の取り組みが必要だが、より短期間で事業効果が発揮できる箇所を選定し、継続して事業を進めしていく。											

細事業の分析											
事業 計 画	細事業名称	一般改良事業									
	細事業概要	地域と密着した道路において、歩行者と車両交通の安全性を確保するため、交差点改良や通学路の安全性確保、すれちがいのための幅員確保などを進めています。									
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)						
		決算	19,172	35,181	16,009						
客観的指標に 基づく分析	増減説明	工事実施箇所の執行額の増									
	細事業事業量	実施箇所数（実績は予算執行箇所）				単位	箇所				
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度			
	想定	4	2	4	7	5	5	5			
	実績	4	6	5	5						
	分析 結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		(1)実施主体	(2)実施手法	負担の 公平性
		・維持	・法律・政 令	・該当なし	・目標を概 ね達成	・委託等不 可	・財源確保 が可能	・求めるべ きではない			

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	橋梁整備事業												
所管区局・課	道路局橋梁課			歳出予算科目	一般会計			13	款	02	項	01	目
政策・施策	政策番号	33	施策番号	04	評価書番号			4					

事業概要													
横浜市道路局管理の橋梁について、老朽化や損傷による事故を未然に防ぎ、道路交通等に支障が生じないようにするため、計画的な点検・維持補修等を実施します。また、地震による倒壊や甚大な被害を防止するため、緊急輸送路上にある橋梁や鉄道・高速道路を跨ぐ橋梁等から優先的に、地震対策(耐震化)も行います。													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	5,172,116	6,838,662	1,666,546	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
今後、管理橋梁の急速な老朽化が想定され、計画的に施設の長寿命化を図っていく必要がある。道路法に基づく点検や予防保全型管理に向けた修繕を着実に進めていくため、継続的な補助金の活用による財源確保を前提とし、新技術・新材料等の活用により事業の効率化やコスト縮減について、積極的に検討していく。													

細事業の分析																	
1 事業計画	細事業名称	橋梁整備事業															
	細事業概要	橋梁地震対策8橋・橋梁老朽化対策(維持補修)99橋、橋梁定期点検等															
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)												
		決算	5,172,116	6,838,662	1,666,546												
客観的指標に基づく分析	増減説明	工事費等の増															
	細事業事業量	橋梁地震対策・老朽化対策						単位	橋								
想定	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度									
	想定	105	108	93	107	100	103	103									
	実績	101	119	115	130												
分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				(1) 実施主体	(2) 実施手法	負担の公平性					
	分析結果	・増える	・法律・政令	・該当なし	・目標を上回った	・委託等の拡大不可	・財源確保が可能	・求めるべきではない									

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	トンネル整備事業												
所管区局・課	道路局橋梁課			歳出予算科目	一般会計			13	款	02	項	01	目
政策・施策	政策番号	38	施策番号	01	評価書番号			5					

事業概要													
横浜市道路局管理の道路トンネル・大型カルバート・カルバート・シェッドについて、損傷や劣化による事故を未然に防ぎ、道路交通等に支障が生じないようにするために、計画的な点検・維持補修等を実施します。													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	415,524	383,196	▲ 32,328	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
今後、管理道路トンネルの老朽化が想定され、計画的に施設の長寿命化を図っていく必要がある。道路法に基づく点検や修繕を着実に進めていくため、継続的な補助金の活用による財源確保を前提とし、新技術・新材料等の活用により事業の効率化やコスト縮減について、積極的に検討していく。													

細事業の分析																	
1 事業計画	細事業名称	トンネル補修事業															
	細事業概要	トンネル等補修13か所、トンネル等定期点検等															
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)												
		決算	415,524	383,196	▲ 32,328												
客観的指標に基づく分析	増減説明	工事費等の減															
	細事業事業量	トンネル等補修						単位	か所								
想定	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度									
	想定	15	8	11	13	15	10	10									
	実績	11	13	16	18												
分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				負担の公平性							
	分析結果	・増える	・法律・政令	・該当なし	・目標を上回った	・委託等の拡大不可	・財源確保が可能	・求めるべきではない									

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	道路がけ防災対策事業費												
所管区局・課	道路局施設課			歳出予算科目	一般会計			13	款	02	項	01	目
政策・施策	政策番号	34	施策番号	04	評価書番号			6					

事業概要													
対象とする道路がけの防災点検を実施し、災害に至る要因の把握と、緊急性の判断をするとともに、対策が必要な道路がけの防災工事を行います。													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	158,692	200,500	41,808	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
近年、集中的な豪雨や規模の大きな地震の頻度が増加しているため、今まで以上に道路がけの防災対策を図る必要性が増している。そのため、これまでに実施した点検に基づく要対策箇所について、今後も引き続き速やかに対策工事を行う必要がある。													

細事業の分析																	
事業計画	細事業名称	道路防災点検															
	細事業概要	委託による道路防災点検を実施します。(106箇所)															
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)												
		決算	33,816	44,100	10,284												
客観的指標に基づく分析	増減説明	委託料の増による増															
	細事業事業量	点検箇所数						単位		箇所							
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度									
	想定	80	85	95	106	90	95	95									
	実績	97	100	95	132												
	分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				負担の公平性						
		分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・該当なし	・求めるべきではない								

2	事業計画	細事業名称	道路がけ防災対策工事						
		細事業概要	対策が必要な道路がけの設計及び防災工事を行います。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	124,876	153,032	28,156				
増減説明		対象工事の増による増							
細事業事業量		防災対策箇所数				単位	箇所		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		7	6	6	6	8	8	8	
実績		6	8	13	18				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等の拡大不可	・該当なし	
								・求めるべきではない	

3	事業計画	細事業名称	仮想化プラットフォーム運用						
		細事業概要	構築した道路構造物管理システム（道路がけ・道路土工構造物）の本格稼働に伴い使用する1台の物理機器（サーバ）を仮想技術の活用により複数のサーバのように扱えるようにします。.						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	0	3,368	3,368				
増減説明		細事業見直しによる増							
細事業事業量		運用件数				単位	式		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		0	0	0	0	1	1	1	
実績		0	0	0	1				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・測ることはなじまない	・規則・方針	・該当なし	・目標設定になじまない	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等の拡大不可	・該当なし	
								・求めるべきではない	

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	道路がけ緊急防災対策事業費												
所管区局・課	道路局施設課			歳出予算科目	一般会計			13	款	02	項	01	目
政策・施策	政策番号	34	施策番号	04	評価書番号			7					

事業概要													
災害時の救命や物資供給に必要不可欠な緊急輸送路やバス路線に面するもの、すでに崩落して仮設養生している道路がけの防災対策を実施します。													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	0	131,558	131,558	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
近年、集中的な豪雨や規模の大きな地震の頻度が増加しているため、今まで以上に道路がけの防災対策を図る必要性が増している。そのため、これまでに実施した点検に基づく要対策箇所について、今後も引き続き速やかに対策工事を行う必要がある													

細事業の分析													
1 事業計画	細事業名称	道路がけ緊急防災対策工事											
	細事業概要	対策が必要な道路がけの設計及び防災工事を行います。											
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)								
		決算	0	131,558	131,558								
客観的指標に基づく分析	増減説明	対象工事の増による増											
		細事業事業量	防災対策箇所数					単位	箇所				
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度					
	想定	0	0	0	3	4	4	3					
	実績	0	0	0	4								
	分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				負担の公平性		
		分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令			・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・該当なし		・求めるべきではない	

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	歩道橋長寿命化推進事業												
所管区局・課	道路局施設課			歳出予算科目	一般会計			13	款	02	項	01	目
政策・施策	政策番号	38	施策番号	01	評価書番号			8					

事業概要													
歩道橋の機能を維持するための補修等を行うものです。													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	573,265	951,757	378,492	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
建設後50年以上経過した歩道橋が増加していくなか、老朽化した歩道橋の補修等費用の増加に伴う予算の確保が今後の大いな課題である。長寿命化対策予算を適切かつ継続的に確保して、計画的に維持管理を進め、予防保全型のインフラメンテナンスへの移行を目指す。													

細事業の分析													
事業計画	細事業名称	歩道橋補修											
	細事業概要	歩道橋の機能を維持するための補修等を行う。											
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)								
		決算	513,191	863,807	350,616								
細事業事業量	増減説明	施工規模の増											
	細事業事業量	補修を実施した歩道橋数						単位	橋				
客観的指標に基づく分析	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度					
	想定	14	20	21	21	43	27	27					
	実績	29	25	18	29								
	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				(1) 実施主体	(2) 実施手法	負担の公平性	
	分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等不可	・該当なし	・求めるべきではない					

2	事業計画	細事業名称	歩道橋点検						
		細事業概要	歩道橋点検は5年に一度の周期で行い、歩道橋の健全度の調査を行う。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	57,749	80,000	22,251				
増減説明		点検対象の歩道橋の増							
細事業事業量		点検を実施した歩道橋数				単位	橋		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		66	73	50	82	60	64	69	
実績		66	71	48	82				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	負担の公平性	
		分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体 (2)実施手法		
							・委託等の拡大不可 ・財源確保が可能	・求めるべきではない	

3	事業計画	細事業名称	仮想化プラットフォーム運用						
		細事業概要	構築した道路構造物管理システム（歩道橋）の本格稼働に伴い使用する1台の物理機器（サーバ）を仮想技術の活用により複数のサーバのように扱えるようにすること						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	110	127	17				
増減説明		システム利用に伴う負担料の増							
細事業事業量		運用件数				単位	件		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		0	1	1	1	1	1	1	
実績		0	1	1	1				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	負担の公平性	
		分析結果	・測ることはなじまない	・規則・方針	・該当なし	・目標設定になじまない	(1)実施主体 (2)実施手法		
							・委託等の拡大不可 ・該当なし	・求めるべきではない	

4 事業 計 画	細事業名称	PCB処分								
	細事業概要	R8年度までに処分を行わなければならないPCBの中間処分								
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)					
		決算	2,215	7,823	5,608					
増減説明		処分量の増								
細事業事業量		処分件数				単位	件			
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度		
想定		0	0	1	1	1	1	0		
実績		0	0	1	1					
客観的指標に 基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の 公平性	
		分析 結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法		
						・委託等の拡大不可	・該当なし	・求めるべきではない		

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	歩道橋耐震対策推進事業												
所管区局・課	道路局施設課			歳出予算科目	一般会計			13	款	02	項	01	目
政策・施策	政策番号	33	施策番号	04	評価書番号			9					

事業概要													
第1次緊急輸送路、鉄道、高速道路及び河川に架かる歩道橋の耐震補強工事を行うものです。													

事業決算額													
事業費 (千円)	年度	5年度		6年度		差引(増減)							
	決算	449,654		42,800		▲ 406,854							

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
第1次緊急輸送路に架かる歩道橋の耐震補強工事が完了し、緊急輸送路等の通行機能の確保が図られた。今後、第2次緊急輸送路に架かる歩道橋の耐震補強工事に取り組んでいく予定。													

細事業の分析																	
事業計画	細事業名称	歩道橋耐震補強															
	細事業概要	大規模地震時における、救助・支援・復旧活動に必要な緊急輸送路等の通行機能を確保するための耐震補強工事															
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度		6年度		差引(増減)										
		決算	449,654		42,800		▲ 406,854										
細事業事業量	増減説明	対象歩道橋数の減															
	対策を実施した歩道橋							単位	橋								
客観的指標に基づく分析	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度									
	想定	3	8	1	1	0	0	0									
	実績	3	8	17	1												
分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			負担の公平性								
	分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等不可	・該当なし	・求めるべきではない									

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	健康みちづくり推進事業												
所管区局・課	道路局道路政策推進課			歳出予算科目	一般会計			13	款	02	項	01	目
政策・施策	政策番号	07	施策番号	01	評価書番号			10					

事業概要													
市民の皆さまの健康増進や外出意欲の向上に資する歩行空間を整備することにより、楽しみながら健康づくりに取り組める場を創出するとともに、一人ひとりの健康寿命を延ばし、いきいきと楽しく暮らせる活力ある横浜を創る。													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	46,846	66,623	19,777	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
「実施計画に基づく整備等」については目標を概ね達成という状況にあり、「ハマサポベンチの製造費」については目標を上回る進捗となっている。整備ルートの活用に向けた情報発信などに取り組んでいく必要がある。													

細事業の分析													
事業計画	細事業名称	実施計画に基づく整備等											
	細事業概要	各ルートで整備計画の作成、案内板・距離標の設置、舗装の新設・改修等の整備、ウォーキングマップ（パンフレット）の作成等を行う。											
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)								
	決算	43,436	64,940	21,504									
	増減説明	年度により整備内容が異なることによる増											
	細事業事業量	事業完了ルート数累計					単位		ルート				
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度					
	想定	13	15	17	20	23	-	-					
	実績	13	15	13	17								
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				(1)実施主体	(2)実施手法	負担の公平性	
	分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等不可	・該当なし	・求めるべきではない					

2 事 業 計 画	細事業名称	ハマサポベンチの製造費							
	細事業概要	横浜市へのふるさと納税により寄附を募り、健康みちづくりルート上にハマサポベンチを設置する。							
事 業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	3,409	1,683	▲ 1,726				
増減説明		ベンチの設置数が減少したことによる減							
細事業事業量		ハマサポベンチ設置数累計				単位	基		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		30	32	41	45	47	-	-	
実績		32	35	42	46				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を上回った	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等不可	・該当なし	
								・負担は適切である	

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	戸塚駅周辺地区住み続けたいまち・みちづくり推進事業												
所管区局・課	道路局道路政策推進課			歳出予算科目	一般会計			13	款	02	項	01	目
政策・施策	政策番号	28	施策番号	03	評価書番号			11					

事業概要													
誰もが住みたい、住み続けたいと思える暮らしやすく魅力あふれるまちをめざし、駅周辺の利便性や魅力を高めるみちづくりに向けた計画策定を行い、計画に基づいた取組を推進します。													

事業決算額													
事業費 (千円)	年度	5年度		6年度		差引(増減)							
	決算	0		18,411		18,411							

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
「戸塚駅周辺地区の交通流円滑化」の事業実績については目標を概ね達成という状況にあり、市民ニーズについては、今後も維持することが予想される。引き続き、市民の意見を取り入れながら、効果的・効率的な事業執行を図るために、随時事業内容を見直していく予定。													

細事業の分析																
事業 計 画	細事業名称	戸塚駅周辺地区の交通流円滑化検討														
	細事業概要	戸塚駅東口駅前広場及び周辺地区的運用形態およびレイアウト変更の検討。 戸塚駅東口駅前広場改良工事。 戸塚駅西口第2バスセンターの改良による効果検証。														
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度		6年度		差引(増減)									
		決算	0		18,411		18,411									
細事業事業量	増減説明		委託の契約実績による増													
	細事業事業量		取組の推進				単位									
客観的指標に基づく分析	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度								
	想定	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進								
	実績	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進											
分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				(1) 実施主体	(2) 実施手法	負担の公平性				
	分析結果	・維持	・規則・方針			・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・該当なし							

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	路面下空洞調査事業												
所管区局・課	道路局管理課			歳出予算科目	一般会計			13	款	02	項	01	目
政策・施策	政策番号	99	施策番号	99	評価書番号			12					

事業概要													
道路陥没など突発的な道路の事故や被害を未然に防止し、道路の保全と道路交通の安全確保に資するために、路面下空洞探査車等を用いて道路の空洞を調査するもので、平成2年2月に設置された路面下管理連絡会議において、当該会議の構成員である道路管理者及び占用企業者の相互で実施することが定められています。この会議に基づき、横浜市では平成3年度から各占用企業者と毎年基本協定を締結し、本調査を実施しています。（平成24年度までは道路局道路部維持課が対応。）													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）	
	決算	28,555	30,843	2,288	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
平成25（2013）年度から令和4（2022）年度までの10年間で調査は一巡しました。													
令和5年度からは2巡目の調査を緊急輸送路及び幹線道路で開始しています。令和7年1月に埼玉県八潮市で発生した道路陥没事案を受け、令和7年度より1回あたりの調査距離を延長し、全体の調査期間の短縮を行っていきます。													

細事業の分析															
1 事業計画	細事業名称	路面下空洞調査委託													
	細事業概要	路面下空洞探査車等を用いて、道路の空洞を調査します。 令和7年度は、港北区・青葉区・都筑区を中心とした緊急輸送路及び鶴見区・港北区を中心とした幹線道路計約130キロメートルの調査を行う予定です。													
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）										
		決算	28,555	30,843	2,288										
客観的指標に基づく分析	増減説明	労務単価等の増に伴う委託費の増													
	細事業事業量	調査延長					単位		km						
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度							
	想定	100	100	130	130	130	130	130							
	実績	106	110	134	135										
	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				負担の公平性					
						(1) 実施主体	(2) 実施手法								
	分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を上回った	・委託等の拡大不可	・財源確保が可能	・負担は適切である							

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	東急東横線廃線跡地整備事業												
所管区局・課	道路局道路政策推進課			歳出予算科目	一般会計			13	款	02	項	01	目
政策・施策	政策番号	07	施策番号	01	評価書番号			13					

事業概要													
平成16年に廃線した東横線桜木町駅から横浜駅間の廃線跡地を利活用して「緑あふれる魅力的な歩行者空間」として再生する事業です。													
延長：約1.8km、幅員：約7~10m													

事業決算額													
事業費 (千円)	年度	5年度		6年度		差引(増減)							
	決算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
「東急東横線廃線跡地整備事業」の事業実績については目標を概ね達成という状況にあり、市民ニーズについては、今後も維持することが予想される。													
引き続き、市民の意見を取り入れながら、効果的・効率的な事業執行を図るために、随時事業内容を見直していく予定。													

細事業の分析															
事業計画	細事業名称	東急東横線廃線跡地整備事業													
	細事業概要	未整備区間の整備方法の検討を行う													
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度		6年度		差引(増減)								
		決算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
客観的指標に基づく分析	増減説明	-													
	細事業事業量	整備延長(累計)						単位		m					
	年度	3年度		4年度		5年度		6年度		7年度		8年度		9年度	
	想定	280		280		280		280		280		280		280	
	実績	280		280		280		280							
	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性					(1)実施主体	(2)実施手法	負担の公平性		
	分析結果	・維持		・規則・方針		・該当なし		・目標を概ね達成		・委託等不可		・民間のノウハウや人材等の活用が可能		・求めるべきではない	

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	旧深谷通信所跡地利用関連道路計画検討調査費												
所管区局・課	道路局企画課			歳出予算科目	一般会計			13	款	02	項	01	目
政策・施策	政策番号	26	施策番号	04	評価書番号			14					

事業概要													
平成30年2月に策定された「深谷通信所跡地利用基本計画」に基づき、公園、墓園施設整備に合わせ、外周道路、外周道路と環状3号線及び環状4号線への連絡道路を整備します。本事業は、これら道路について、計画検討を行うものです。													

事業決算額													
事業費 (千円)	年度	5年度		6年度		差引(増減)							
	決算	0	0	0	0	0							

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
引き続き都市計画決定に向けた手続きを進めてまいります。													

細事業の分析																	
事業 計 画	細事業名称	旧深谷通信所跡地利用関連道路計画検討調査費															
	細事業概要	平成30年2月に策定された「深谷通信所跡地利用基本計画」に基づき、公園、墓園施設整備に合わせ、外周道路、外周道路と環状3号線及び環状4号線への連絡道路を整備します。本事業は、これら道路について、計画検討を行います。															
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度		6年度		差引(増減)										
	決算	0	0		0		0										
細事業事業量	増減説明	-															
	進捗							単位									
想定	年度	3年度	4年度		5年度		6年度		7年度		8年度		9年度				
	計画検討	計画検討		計画検討		計画検討		計画検討		整備検討		整備検討					
	実績	計画検討		計画検討		計画検討		計画検討									
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠		妥当性	事業実績	効率性・経済性				(1)実施主体	(2)実施手法	負担の公平性				
	分析結果	・維持		・規則・方針			・該当なし		・目標を概ね達成		・委託等不可		・該当なし				
												・求めるべきではない					

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	無電柱化事業												
所管区局・課	道路局企画課			歳出予算科目	一般会計			13	款	02	項	01	目
政策・施策	政策番号	33	施策番号	04	評価書番号			15					

事業概要													
無電柱化は、都市の防災力の向上、良好な都市景観の形成や観光振興、安全で快適な歩行空間の確保に寄与する重要な取組です。平成30年に策定した「横浜市無電柱化推進計画」に基づき、緊急輸送路等の無電柱化を推進します。													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	1,134,528	1,500,700	366,172	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
今後さらなる市民ニーズの増加が見込まれるため、引き続き事業の推進に取り組みます。													

細事業の分析													
事業計画	細事業名称	無電柱化事業											
	細事業概要	無電柱化路線の環状形成に資する3路線（環状2号線、山下本牧磯子線、鶴見溝ノ口線）や災害時に拠点として機能する区役所等へのアクセス路等について、無電柱化を推進する。											
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)								
		決算	1,134,528	1,500,700	366,172								
客観的指標に基づく分析	増減説明	事業の進捗による											
		細事業事業量	環状形成3路線の無電柱化済延長				単位	%					
想定	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度					
	想定	71	71	71	74	74	74	74					
	実績	71	71	71	74								
分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			(1)実施主体	(2)実施手法	負担の公平性		
	分析結果	・増える	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等不可	・財源確保が可能	・負担は適切である					

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	鶴見川橋りょう新設事業費												
所管区局・課	道路局事業推進課			歳出予算科目	一般会計			13	款	02	項	01	目
政策・施策	政策番号	34	施策番号	03	評価書番号			16					

事業概要													
本事業は、鶴見川中下流域の橋りょう新設の必要性が高い区間において、橋りょう新設整備を行うものである。													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	1,057,627	901,227	▲ 156,400	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
河川の氾濫や大規模地震時の火災発生など、広域的な避難が必要となった場合に、有効な避難経路となる鶴見川人道橋がR6年度末に開通した。													
今後は残る1橋について、検討を進めていく。													

細事業の分析																	
1 事業計画	細事業名称	鶴見川人道橋の整備															
	細事業概要	家屋調査費、補償費、測量設計費															
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)												
		決算	1,056,147	896,297	▲ 159,850												
細事業事業量	増減説明	事業進捗による減															
	細事業事業量	橋りょう新設						単位	橋								
客観的指標に基づく分析	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度									
	想定	0	0	0	1	1	-	-									
	実績	0	0	0	1												
	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				(1) 実施主体	(2) 実施手法	負担の公平性					
	分析結果	・維持	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等不可	・財源確保が可能	・求めるべきではない									

2	事業計画	細事業名称	橋りょう新設に向けた検討							
		細事業概要	橋梁概略検討							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)					
		決算	1,480	4,930	3,450					
増減説明		事業進捗による増								
細事業事業量		橋りょう新設				単位	橋			
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度		
想定		0	0	0	0	0	0	0		
実績		0	0	0	0					
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			
		分析結果	・維持	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	負担の公平性	
							・委託等不可	・財源確保が可能	・求めるべきではない	

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	まちのバリアフリー化推進事業												
所管区局・課	道路局道路政策推進課			歳出予算科目	一般会計			13	款	02	項	01	目
政策・施策	政策番号	28	施策番号	03	評価書番号			17					

事業概要													
駅周辺の重点的かつ一体的なバリアフリー整備を推進するため、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー法）」に基づき、バリアフリー化を進める地区、施設、経路、事業内容を定めるバリアフリー基本構想を作成する。													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	25,644	7,818	▲ 17,826	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
令和6年度は令和5年度までの事業進捗報告のため、検討協議会を開催した。少子高齢化が進展する中で、市民ニーズは今後増えていくことが想定される。引き続き、市民の意見を取り入れながら、効果的・効率的な事業執行を図るために、随時事業内容を見直していく予定。													

細事業の分析																	
1 事業計画	細事業名称	バリアフリー基本構想作成業務															
	細事業概要	令和6年度より新規地区においてバリアフリー基本構想の作成検討。															
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)												
		決算	20,254	0	▲ 20,254												
客観的指標に基づく分析	増減説明	基本構想作成に係る委託費の減															
	細事業事業量	基本構想作成駅数						単位	駅								
客観的指標に基づく分析	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度									
	想定	47	55	63	63	63	63	65									
	実績	42	55	63	63												
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				負担の公平性							
	分析結果	・増える	・法律・政令	・国・県事業と類似・重複	・目標を概ね達成	・委託等不可	・該当なし	・求めるべきではない									

2	事業計画	細事業名称	事業進捗状況調査						
		細事業概要	バリアフリー基本構想作成後の事業の進捗状況について調査・分析を行い、学識経験者、事業者及び福祉関係団体等から構成されるバリアフリー検討協議会で結果を共有し、バリアフリー化事業の計画的な推進を図る。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	5,390	7,818	2,428				
増減説明		委託業務増による増							
細事業事業量		検討協議会開催数				単位	回		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		1	1	1	1	1	1	1	
実績		0	2	0	1				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・増える	・法律・政令	・国水準に上乗せ・横出しあり	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
						・委託等の拡大不可	・該当なし	・求めるべきではない	
							負担の公平性		

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	金沢シーサイドラインバリアフリー化事業												
所管区局・課	道路局企画課			歳出予算科目	一般会計			13	款	02	項	01	目
政策・施策	政策番号	28	施策番号	03	評価書番号			18					

事業概要													
金沢シーサイドライン並木北駅・幸浦駅へのアクセスのバリアフリー化をはかるため、連絡橋へのエレベーター設置を行うものです。													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	0	103,389	103,389	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
今後さらなる市民ニーズの増加が見込まれるため、引き続き事業の推進に取り組みます。													

細事業の分析																			
1 事業計画	細事業名称	金沢シーサイドラインバリアフリー化事業																	
	細事業概要	金沢シーサイドライン並木北駅・幸浦駅へのアクセスのバリアフリー化をはかるため、連絡橋へのエレベーター設置を行うものです。																	
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)														
		決算	0	103,389	103,389														
細事業事業量	増減説明			駅へのアクセスのバリアフリー化を図るため、令和6年度に新規事業化したことによる															
	エレベーター設置台数							単位		台									
客観的指標に基づく分析	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度											
	想定					1	1												
	実績					0													
	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			(1) 実施主体	(2) 実施手法	負担の公平性								
	分析結果	・増える	・法律・政令			・該当なし	・目標を下回った	・委託等不可											

令和7年度 事業評価書												
令和6年度事業名	街路整備事業（横浜環状北西線を除く）											
所管区局・課	道路局事業推進課		歳出予算科目	一般会計			13	款	02	項	02	目
政策・施策	政策番号	36	施策番号	02		評価書番号			1			

事業概要												
市域の一体性を高めながら都市機能の強化を図るため、都市計画道路等の整備を進めます。												

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）	
	決算	11,608,907	12,866,898	1,257,991	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等												
厳しい財政状況の中、今後大幅な予算の増額が見込めないため、継続して事業を進めるには中長期的な事業の見通しを立て事業費の平準化を図り計画的に執行することが肝要です。 また、財源確保の観点から、補助制度の新設や拡充といった国への要望のほか、国の動向を捉え、より高い補助率の補助制度への移行を図るなど、事業費確保に向け取り組みます。												

細事業の分析												
事業 計 画	細事業名称	街路整備事業										
	細事業概要	本市の都市計画道路整備率は大都市の中でも低い水準にあり、更なる整備に取り組む必要があります。 令和6年度も引き続き、3環状10放射道路をはじめとする都市計画道路等の整備を進めます。										
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）							
		決算	11,608,907	12,866,898	1,257,991							
客観的指標に基づく分析	増減説明	補助事業の増										
	細事業事業量	都市計画道路整備延長				単位		km				
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度				
	想定	471.7	473.8	472.0	472.7	473.6	475.1	476.5				
	実績	471.1	471.9	472.2	472.8							
	分析 結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			(1) 実施主体	(2) 実施手法	負担の公平性
		・維持	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等不可	・財源確保が可能	・求めいない				

令和7年度 事業評価書												
令和6年度事業名	横浜環状北西線整備事業											
所管区局・課	道路局横浜環状道路調整課		歳出予算科目	一般会計			13	款	02	項	02	目
政策・施策	政策番号	36	施策番号	01			評価書番号				2	

事業概要

東名高速道路の横浜青葉インターチェンジ・ジャンクションと第三京浜道路の横浜港北ジャンクションを結ぶ延長約7.1kmの自動車専用道路である横浜北西線を整備します。

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	11,600,000	11,500,000	▲ 100,000	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等
立替費用の支払財源として、令和3年度に横浜北西線を一部売却したことによる収入（約425.7億円）を活用しているため、令和4年度以降の実質的な負担額はゼロとなっている。

細事業の分析								
1 事 業 計 画	細事業名称	立替施行に伴う後年度支払い						
	細事業概要	横浜北西線は、令和2年3月22日に開通しましたが、平成29～31年度に集中する事業費を平準化するため、首都高に委託している工事を対象に立替施行を実施しており、令和6年度は立替施行の後年度支払いを行います。						
事 業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)			
		決算	11,600,000	11,500,000	▲ 100,000			
細事業事業量	協定書による							
		立替施工に伴う後年度支払い					単位	回
年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定	2	2	2	2	0	0	0	
実績	2	2	2	2				
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
						(1)実施主体	(2)実施手法	
	分析結果	・測ることはなじまない	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等不可	・該当なし	・求めるべきではない

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	横浜環状南線関連街路整備事業												
所管区局・課	道路局横浜環状道路調整課			歳出予算科目	一般会計			13	款	02	項	03	目
政策・施策	政策番号	36	施策番号	01	評価書番号			1					

事業概要													
横浜湘南道路及び横浜環状南線の事業者である国土交通省及び東日本高速道路株式会社と連携し、高速道路本線の開通に合わせて関連街路を整備していくため、それに必要な経費を負担し、支出します。													

事業決算額													
事業費 (千円)	年度	5年度		6年度		差引(増減)							
	決算	3,223		1,072		▲ 2,151							

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
指標を設けて効果測定を実施する等、より効果的な予算執行ができるよう検討する予定。													

細事業の分析													
事業 計 画	細事業名称	関連街路事業費											
	細事業概要	横浜湘南道路及び横浜環状南線の事業者である国土交通省及び東日本高速道路株式会社と連携し、関連街路の早期開通を行うための広報、説明会及び現場視察会等を実施します。また、トンネル上部等の未利用道路用地の活用方法の検討を行います。											
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度		6年度		差引(増減)						
		決算	3,223		1,072		▲ 2,151						
客観的指標に基づく分析	増減説明	委託料の減											
		細事業事業量	現地視察会					単位	回				
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度					
	想定	4	4	4	4	4	4	4					
	実績	5	5	7	7								
	分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				(1)実施主体	(2)実施手法	負担の公平性
		・維持	・規則・方針	・該当なし			・目標設定になじまない	・委託等不可	・該当なし	・求めるべきではない			

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	高速道路調査事務費												
所管区局・課	道路局横浜環状道路調整課			歳出予算科目	一般会計			13	款	02	項	03	目
政策・施策	政策番号	36	施策番号	01	評価書番号			2					

事業概要													
市内の交通渋滞の緩和や沿道環境を改善させ、高速横浜環状道路を早期に整備するため、広報活動を実施します。また、関係機関との調整等に要する事業経費を負担し、支出します。													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度 決算	5年度 61,792	6年度 47,041	差引(増減) ▲ 14,751	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
ペーパーレス化推進等により事務費の削減に努めてきたが、更なる効果的・効率的な事務執行について今後も引き続き検討する必要がある。委託業務等についても、常に必要性を検討し、その効果を検証しながら執行する。					

細事業の分析																	
事業計画	細事業名称	高速道路調査事務費															
	細事業概要	市内の交通渋滞の緩和や沿道環境を改善させ、高速横浜環状道路を早期に整備するため、広報活動を実施します。また、関係機関との調整等に要する事業経費を負担し、支出します。															
事業実績	細事業費 (千円)	年度 決算	5年度 61,792	6年度 47,041	差引(増減) ▲ 14,751												
		増減説明			委託料の減												
客観的指標に基づく分析	細事業事業量		調査検討・用地整理に伴う委託及び工事等					単位		件							
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度									
	想定	3	4	4	4	4	4	4									
	実績	3	4	3	3												
	指標 分析結果	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				(1) 実施主体 (2) 実施手法	負担の公平性						
		・維持	・規則・方針			・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等不可	・該当なし			・求めるべきではない					

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	道路予定地管理費												
所管区局・課	道路局横浜環状道路調整課			歳出予算科目	一般会計			13	款	02	項	03	目
政策・施策	政策番号	36	施策番号	01	評価書番号			3					

事業概要													
高速道路関連事業として取得した道路予定地等の草刈り剪定並びに立ち入り防護柵設置などの管理業務を行うことで、高速道路関連事業予定地を適切に維持管理します。													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	27,219	20,121	▲ 7,098	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
地域の要望を踏まえつつ、ライフサイクルコストを意識した経済的かつ効率的な業務執行を検討していく予定。													

細事業の分析													
事業 計画	細事業名称	道路予定地管理											
	細事業概要	高速道路関連事業として取得した道路予定地等の草刈り剪定並びに立ち入り防護柵設置などの管理業務を行うことで、高速道路関連事業予定地を適切に維持管理します。											
事業 実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)								
		決算	27,219	20,121	▲ 7,098								
客観的指標に に基づく分析	増減説明	工事請負費の減											
		細事業事業量	事業用地活用による財源確保					単位	千円				
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度					
	想定	92878	92878	94878	102263	100155	100155	100155					
	実績	92958	93528	105102	97425								
	分析 結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				負担の 公平性		
		分析 結果	・測ることはなじまない	・条例	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等不可	・該当なし	・負担は適切である				

令和7年度 事業評価書												
令和6年度事業名	道路費負担金（国直轄事業負担金）											
所管区局・課	道路局総務課		歳出予算科目	一般会計			13	款	02	項	04	目
政策・施策	政策番号	36	施策番号	01		評価書番号			1			

事業概要												
道路法第50条等に基づく、国管理の横浜市内国道（指定区間）の管理及び整備に係る負担金。												

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）	
	決算	4,005,333	4,544,167	538,834	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等												
国からの通知に基づく負担金の支出のため、特になし。												

細事業の分析												
1 事業 計画	細事業名称	道路費負担金（国直轄事業負担金）										
	細事業概要	道路法第50条等に基づく、国管理の横浜市内国道（指定区間）の管理及び整備に係る負担金。										
事業 実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）							
		決算	4,005,333	4,544,167	538,834							
客観的指標に に基づく分析	増減説明	国からの通知に基づく増										
	細事業事業量	負担金				単位		千円				
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度				
	想定	8,719,832	6,356,332	4,630,662	3,923,667	3,269,167	3,269,167	3,269,167				
	実績	6,518,668	4,794,000	4,005,333	4,544,167							
	分析 結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			(1) 実施主体	(2) 実施手法	負担の 公平性
		・測ることはなじまない	・法律・政令	・国・県事業と類似・重複	・目標設定になじまない	・委託等不可	・該当なし	・求めるべきではない				

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	自動車駐車場事業費会計繰出金												
所管区局・課	道路局総務課			歳出予算科目	一般会計			19	款	01	項	11	目
政策・施策	政策番号	29	施策番号	99	評価書番号			1					

事業概要													
自動車駐車場事業費会計への繰出金													

事業決算額													
事業費 (千円)	年度	5年度		6年度		差引(増減)							
	決算	236,957		115,253		▲ 121,704							

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
公債費等の償還をするための繰出金のため、特になし。													

細事業の分析														
事業計画	細事業名称	自動車駐車場事業費会計繰出金												
	細事業概要	自動車駐車場事業費会計への繰出金												
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度		6年度		差引(増減)							
		決算	236,957		115,253		▲ 121,704							
客観的指標に基づく分析	増減説明	公債費の償還計画に基づく減												
	細事業事業量	繰出金						単位	千円					
想定	年度	3年度	4年度		5年度		6年度		7年度		8年度		9年度	
	想定	388,114	326,189		236,959		115,255		291,554		69,129		333,111	
	実績	369,777	326,187		236,957		115,253							
分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠		妥当性	事業実績	効率性・経済性				(1)実施主体	(2)実施手法	負担の公平性	
	分析結果	・測ることはなじまない	・なし				・該当なし	・目標設定になじまない	・委託等不可	・該当なし				

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	公共事業用地費会計繰出金												
所管区局・課	道路局総務課			歳出予算科目	一般会計			19	款	01	項	13	目
政策・施策	政策番号	36	施策番号	99	評価書番号			1					

事業概要													
道路局では、道路用地の先行取得において、国土交通省の低利融資制度である都市開発資金を利用しています。													
公共事業用地費会計繰出金は、その償還（元金及び利子）に必要な額を、一般会計から公共事業用地費会計に操り出すものです。													

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）	
	決算	512,444	535,388	22,944	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等													
借入金の定時償還を行うための繰出金であるため、改善・見直しの余地はない。													

細事業の分析																	
事業 計 画	細事業名称	公共事業用地費会計繰出金															
	細事業概要	都市開発資金の償還（元金及び利子）に必要な額を、一般会計から公共事業用地費会計に操り出します。															
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）												
		決算	512,444	535,388	22,944												
細事業事業量	増減説明		償還計画に基づく減														
	償還金	単位						千円									
想定	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度									
	想定	478,362	562,756	529,137	550,097	556,737	570,048	462,582									
	実績	452,279	540,378	512,444	535,388												
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				負担の公平性							
	分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標設定になじまない	・委託等不可	・該当なし	・求めるべきではない									

令和7年度 事業評価書												
令和6年度事業名	自動車駐車場運営費											
所管区局・課	道路局施設課			歳出予算科目	自動車駐車場事業費会計		01	款	01	項	01	目
政策・施策	政策番号	29	施策番号	99	評価書番号			1				

事業概要												
中心市街地の駐車違反対策（交通渋滞と交通事故の発生抑制）として、6か所の地下駐車場を指定管理者で運営を行っています。												

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	209,431	122,487	▲ 86,944	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等												
引き続き指定管理者制度を活用し事業の改善を進めます。指定管理者による運営の収支状況を踏まえ、効率的で持続可能な運営体制など、駐車場のあり方について検討を進めます。												

細事業の分析																
事業計画	細事業名称	自動車駐車場運営														
	細事業概要	中心市街地の駐車違反対策（交通渋滞と交通事故の発生抑制）として、6か所の地下駐車場を指定管理者で運営を行います。														
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)											
		決算	209,431	122,487	▲ 86,944											
客観的指標に基づく分析	増減説明	設備改修に係る工事の入札不調による減														
	細事業事業量	駐車台数					単位		台							
分析結果	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度								
	想定	340000	340000	340000	340000	340000	340000	340000								
	実績	337476	362650	395458	381928											
分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				(1)実施主体	(2)実施手法	負担の公平性				
	分析結果	・維持	・条例	・民間と競合	・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・該当なし	・負担は適切である								

令和7年度 事業評価書												
令和6年度事業名	公債費（元金）											
所管区局・課	道路局総務課			歳出予算科目	自動車駐車場事業費会計		01	款	02	項	01	目
政策・施策	政策番号	99	施策番号	99	評価書番号			1				

事業概要												
自動車駐車場事業費会計における起発債償還金（元金）												

事業決算額												
事業費 (千円)	年度	5年度		6年度		差引（増減）						
	決算	131,844		54,326		▲ 77,518						

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等												
償還計画に基づく公債費分の操出金のため、特になし。												

細事業の分析																
事業 計 画	細事業名称	公債費（元金）														
	細事業概要	自動車駐車場事業費会計における起発債償還金（元金）														
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度		6年度		差引（増減）									
		決算	131,844		54,326		▲ 77,518									
客観的指標に 基づく分析	増減説明	償還計画に基づく減														
		細事業事業量	繰出金				単位		千円							
	年度	3年度		4年度		5年度		6年度		7年度		8年度	9年度			
	想定	320,027		235,382		131,844		54,327		50,927		28,500	313,500			
	実績	320,026		235,381		131,844		54,326								
	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				(1) 実施主体	(2) 実施手法	負担の 公平性				
	分析 結果	・測ることはなじまない		・なし		・該当なし		・目標設定になじまない		・委託等不可		・該当なし				
												・求めるべきではない				

令和7年度 事業評価書												
令和6年度事業名	公債費（利子）											
所管区局・課	道路局総務課			歳出予算科目	自動車駐車場事業費会計		01	款	02	項	02	目
政策・施策	政策番号	99	施策番号	99	評価書番号			1				

事業概要												
自動車駐車場事業費会計における起発債償還金（利子）												

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）	
	決算	1,761	921	▲ 840	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等												
償還計画に基づく公債費分の操出金のため、特になし。												

細事業の分析												
事業 計 画	細事業名称	公債費（利子）										
	細事業概要	自動車駐車場事業費会計における起発債償還金（利子）										
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）							
		決算	1,761	921	▲ 840							
客観的指標に 基づく分析	増減説明	償還計画に基づく減										
	細事業事業量	繰出金					単位	千円				
客観的指標に 基づく分析	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度				
	想定	8,699	4,427	1,762	922	906	627	311				
	実績	8,699	4,427	1,761	921							
客観的指標に 基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			(1) 実施主体	(2) 実施手法	負担の 公平性	
	分析 結果	・測ることはなじまない	・なし	・該当なし	・目標設定になじまない	・委託等不可	・該当なし	・求めるべきではない				

令和7年度 事業評価書												
令和6年度事業名	公債費（公債諸費）											
所管区局・課	道路局総務課			歳出予算科目	自動車駐車場事業費会計		01	款	02	項	03	目
政策・施策	政策番号	99	施策番号	99	評価書番号			1				

事業概要												
自動車駐車場事業費会計における起発債償還金（公債諸費）												

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）	
	決算	17	6	▲ 11	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等												
償還計画に基づく公債費分の繰出金のため、特になし。												

細事業の分析																	
1 事業計画	細事業名称	公債費（公債諸費）															
	細事業概要	自動車駐車場事業費会計における起発債償還金（公債諸費）															
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）												
		決算	17	6	▲ 11												
客観的指標に基づく分析	増減説明	償還計画に基づく減															
	細事業事業量	繰出金						単位		千円							
想定	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度									
	想定	53	45	18	6	43	40	39									
	実績	52	44	17	6												
分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				(1) 実施主体	(2) 実施手法	負担の公平性					
	分析結果	・測ることはなじまない	・なし	・該当なし	・目標設定になじまない	・委託等不可	・該当なし	・求めるべきではない									

令和7年度 事業評価書												
令和6年度事業名	予備費											
所管区局・課	道路局総務課			歳出予算科目	自動車駐車場事業費会計		01	款	03	項	01	目
政策・施策	政策番号	99	施策番号	99	評価書番号			1				

事業概要										
自動車駐車場事業費会計の予備費										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	0	0	0	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等										
特になし。										

細事業の分析											
1 事業計画	細事業名称	予備費									
	細事業概要	自動車駐車場事業費会計の予備費									
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)						
		決算	0	0	0						
客観的指標に基づく分析	増減説明	増減なし									
	細事業事業量	予備費					単位		千円		
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度			
	想定	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000			
	実績	0	0	0	0						
	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			(1)実施主体	(2)実施手法	
	分析結果	・測ることはなじまない	・なし	・該当なし	・目標設定になじまない	・委託等不可	・該当なし	・求めるべきではない			